

〈 乳児一般健康診査の部 〉

乳児一般健康診査は、母子保健法第13条において市町村は健康診査を行い、又は健康診査を受けることを勧奨しなければならないとされている。

乳児一般健康診査は、乳幼児の健康診査及び保健指導要領によると、発育栄養状態、精神、運動機能の発達、疾病又は異常の早期発見と予防に留意すること。

さらに保護者が心配事、不安、訴え等をよく話せるように心掛ける。又、養育態度、乳児の睡眠の乱れ、摂食の問題、なだめにくい啼泣、恐れ、不安等の精神的に不安定な状態、児童虐待、家庭環境等にも配慮しながら健康診査を行うとされている。

市町村においては、2回以上の健康診査、乳児前期・乳児後期を実施するとともに、受診勧奨に努めるものである。



I 一般健診の部

1 実施状況

乳児一般健康診査は、令和5年5月から新型コロナウイルス感染症の5類感染症の移行に伴い、コロナ禍前の日常に戻りつつある中で、感染防止対策を行いながら実施された。

乳児の集団健診は、健診を受託する40市町村において令和5年4月1日から令和6年3月31日までに、集団健診309回の計画に対し306回（1日142回、半日164回）実施され、4市町村では個別健診も併用し実施された（令和4年度6市町村）。また、市町村によっては保護者が自ら予約するシステムの導入や、未受診者には再通知を行うなどの受診勧奨を行った。

乳児健診は前期と後期の2回受診の機会があり、本報告書の対象者数は、乳児期に2回の健診通知がされた合計25,393人でその内の23,270人が受診している。内37人は対象外児（県外児等）であった。受診者数は、総受診者数から対象外児を除いた23,233人となり、受診率は91.5%（令和4年度89.2%）で昨年に比べ2.3%高くなっている。

乳児一般健康診査実施状況

市町村数	実施回数		対象者数 (通知)	再通知 (別計)	総受診者数	対象外児 (県外児等)		受診率 %
	1日	半日				対象児	対象外児	
40	142	164	25,393	2,359	23,270	23,233	37	91.5

注) 対象外児とは、県外からの里帰り児などをいう。その内訳は次ページに掲載。

2 受診状況

1歳を過ぎて月齢外に受診する児は440人（1.9%）で、令和4年度より減少している（令和4年度842人（3.4%））。

乳児一般健康診査受診状況（回数・月齢別）

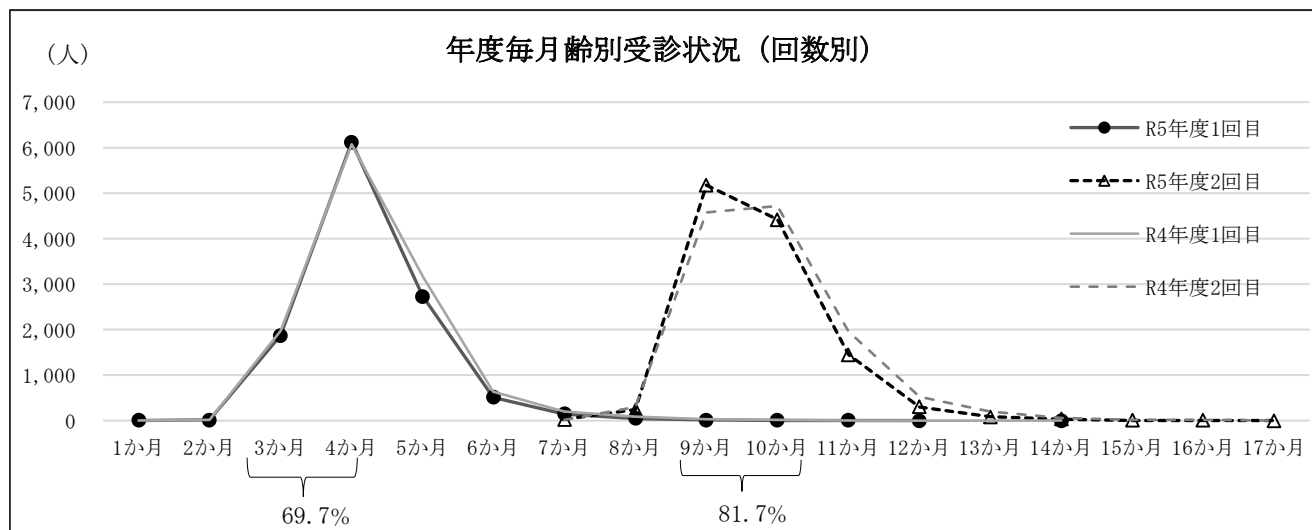
単位：人

月齢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	計	
1 回目	男	集団	2	2	641	2,318	1,063	252	68	26	9	6	3	1	-	2	-	-	-	4,393
		個別	-	-	288	782	297	16	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,392
	女	集団	3	9	669	2,278	1,041	227	68	22	4	4	2	1	-	-	-	-	-	4,328
		個別	-	-	277	745	329	17	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,370
小計		5	11	1,875	6,123	2,730	512	145	50	13	10	5	2	-	2	-	-	-	11,483	
2 回目	男	集団	-	-	-	-	-	-	12	121	2,589	2,230	713	141	36	20	3	3	1	5,869
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	8	-	-	-	-	-	-	14
	女	集団	-	-	-	-	-	-	16	121	2,584	2,181	724	163	47	13	5	2	2	5,858
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	2	-	-	-	-	-	-	9
小計		-	-	-	-	-	-	28	242	5,176	4,421	1,447	304	83	33	8	5	3	11,750	
計	集団	5	11	1,310	4,596	2,104	479	164	290	5,186	4,421	1,442	306	83	35	8	5	3	20,448	
	個別	-	-	565	1,527	626	33	9	2	3	10	10	-	-	-	-	-	-	2,785	
	計	5	11	1,875	6,123	2,730	512	173	292	5,189	4,431	1,452	306	83	35	8	5	3	23,233	
受診数に対する割合		0.0	0.0	8.1	26.4	11.8	2.2	0.7	1.3	22.3	19.1	6.2	1.3	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	100.0	
		前期 11,256(48.4%)						後期 11,537(49.7%)						月齢外 440(1.9%)						

(参照) 統計資料 No. 1~2

乳児健診の望ましい受診月齢は、1回目が3～4か月、2回目が9～10か月とされている。

受診状況を見ると、1回目の受診月齢（1～14か月）のうち3～4か月の受診は7,998人（69.7%）である。2回目の受診月齢（7～17か月）のうち9～10か月の受診が9,597人（81.7%）であり、特に後期で望ましい月齢での受診が増えてきている。



（参考）

○令和2年2月頃から新型コロナウイルス感染症が流行し、その感染拡大防止のため健診を延期した結果、対象月齢を超え受診した児も健診受診者として計上した。（国の地域保健・健康増進事業報告の記入要領による）

○40市町村の令和5年（R5. 1. 1～R5. 12. 31）概算出生数12,320人（男6,242人、女6,078人）の単純対象数で算出すると、1回目が93.2%で、2回目が95.4%となり、昨年度より1回目は1.5%、2回目は2.2%増えている。

乳児一般健康診査受診率（回数別）

	対象者数 (概算出生数)	受診者数	受診率 (%)
1回目	12,320	11,483	93.2
2回目	12,320	11,750	95.4
計	24,640	23,233	94.3

注) 乳児期は、公費による受診機会が1人2回提供される。

対象外児(県外児等)内訳

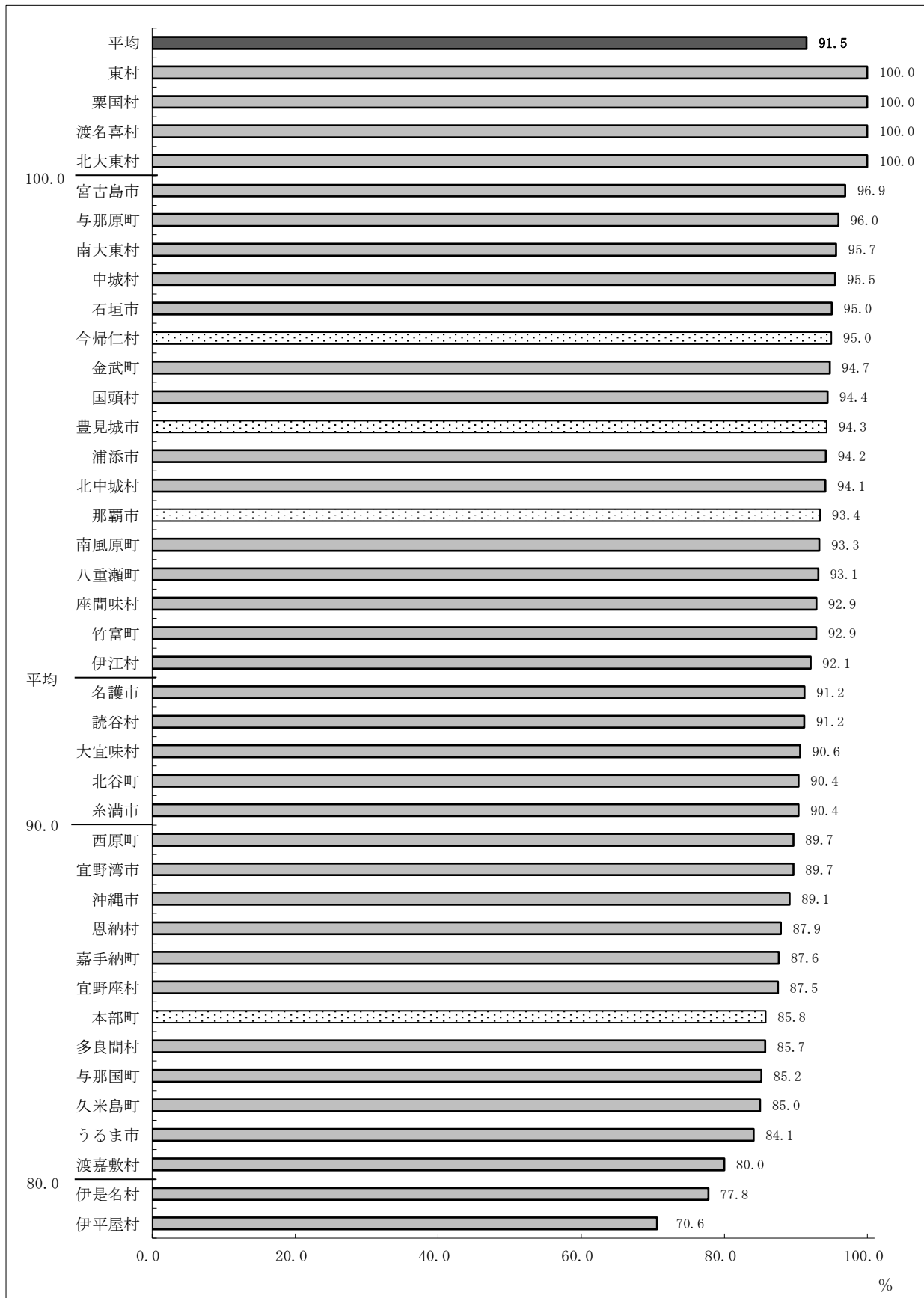
名護市(2)	うるま市(4)	沖縄市(2)	読谷村(3)	嘉手納町(2)	宜野湾市(4)	浦添市(7)
豊見城市(2)	八重瀬町(4)	久米島町(1)	宮古島市(2)	石垣市(4)		

注) () は対象外児の人数

(参照) 参考資料 No. 2

令和5年度 乳児一般健康診査受診率

(1か月児～17か月児)



注) 令和5年度に個別健診を実施した市町村

(参照) 統計資料 No. 1 経年比較資料 No. 25

3 出生直後の状況

3-1 在胎週数と出生時体重（1回目前期受診時）

受診1回目で月齢6か月までの児を在胎週数と出生時体重別に分類したものである。

在胎週数	出生時体重						計
	1,000g未満	1,000～1,499g	1,500～1,999g	2,000～2,499g	2,500g以上	記入なし	
満28週未満	6	-	-	1	2	-	9
28～35週	4	41	107	140	51	-	343
36～39週	-	1	47	787	7,323	15	8,173
満40週以上	-	-	-	49	3,096	8	3,153
記入なし	-	-	-	16	167	14	197
計	10	42	154	993	10,639	37	11,875

3-2 分娩状況（1回目受診時）

分娩時の状況をみると、正常分娩が61.3%で異常分娩が38.7%となっている。異常分娩の内訳では帝王切開が66.1%と高い割合になっている。

分娩状況

	正常分娩	異常分娩	小計	記入なし	合計
実人員	7,479	4,722	12,201	20	12,221
%	61.3	38.7	100.0	-	-

単位：件

異常分娩（再掲）	異常分娩内訳（複数選択）										
	骨盤位	吸引	鉗子	帝王切開	前期破水	臍帯巻絡	出血	早産	子宮内感染	その他	不明
4,722	295	1,148	9	3,119	322	68	138	347	26	80	10
%	6.2	24.3	0.2	66.1	6.8	1.4	2.9	7.3	0.6	1.7	0.2

（参照）統計資料 No. 18

3-3 生まれたとき（1回目受診時）

新生児聴覚検査

	なし	あり	ありの内訳			小計	記入なし	合計
			正常	再検査	不明			
実人員	1,662	10,302	10,146	114	42	11,964	257	12,221
%	13.9	86.1	(98.9)	(1.1)	-	100.0	-	-

注) () は検査ありのうち、不明を除いた数を分母に算出した割合

注) R3年度厚生労働省の調査に基づく新生児聴覚検査実施率は91.0%

（参照）統計資料 No. 19

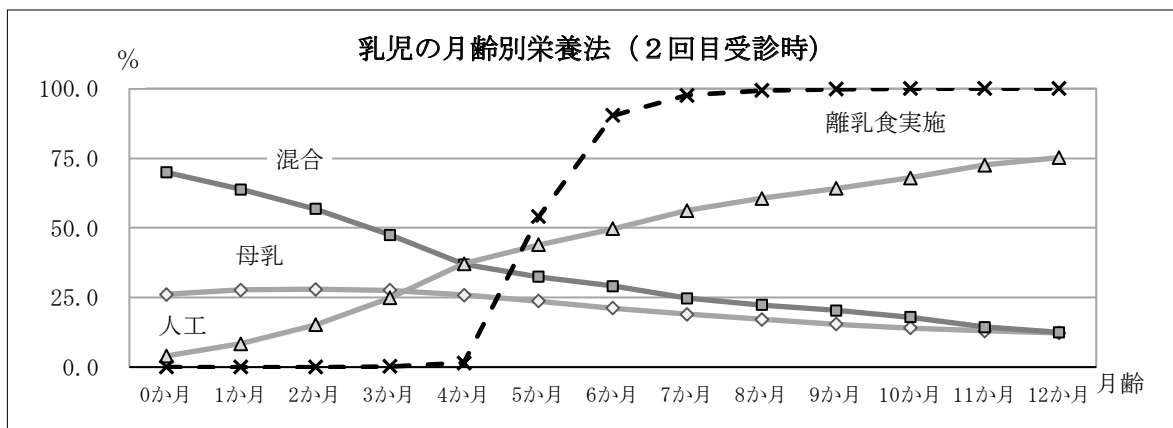
4 乳児の栄養法

4-1 月齢別栄養法と離乳食の実施状況（2回目受診時）

受診2回目の11,750人の乳児を対象に栄養法を分類すると、生後3か月で母乳栄養が27.6%、混合栄養が47.5%、人工栄養が24.9%となっている。離乳食の実施は、6か月で90.4%となっている。

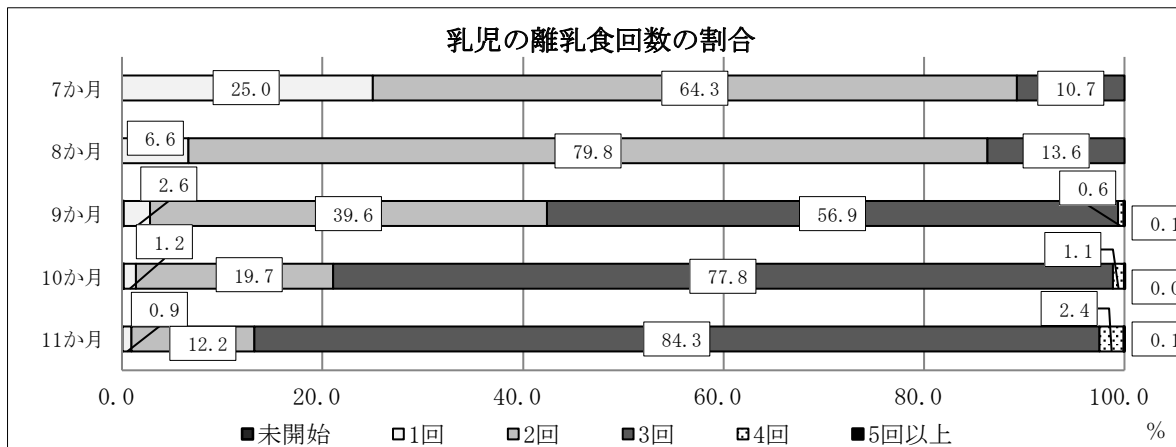
月齢	集計件数	母乳 (%)	混合 (%)	人工 (%)	離乳食実施状況 (%)
0か月	11,283	26.1	69.9	4.0	-
1か月	11,311	27.8	63.8	8.4	0.0
2か月	11,316	28.0	56.8	15.2	0.1
3か月	11,345	27.6	47.5	24.9	0.2
4か月	11,325	25.9	36.9	37.2	1.5
5か月	11,313	23.7	32.4	43.9	54.0
6か月	11,319	21.2	29.1	49.7	90.4
7か月	11,277	19.0	24.7	56.2	97.6
8か月	11,245	17.1	22.3	60.6	99.4
9か月	11,141	15.4	20.4	64.2	99.9
10か月	6,090	14.1	18.0	67.9	100.0
11か月	1,799	13.0	14.4	72.6	100.0
12か月	416	12.3	12.5	75.2	100.0
割合	-	22.5	38.8	38.6	-

注) 月齢別栄養法の分類とは、月齢ごとに栄養法を単純に分類したものである。



4-2 月齢別離乳食回数（2回目受診時）

離乳食回数について、7か月から11か月までの児を集計した。7か月児は2回食が64.3% (R4年度94.1%)、9か月児は3回食が56.9% (R4年度59.7%)となっている。



4-3 離乳食の状況（2回目受診時）

○離乳食の開始月齢（10か月児）

離乳食の開始時期について、受診時の月齢が10か月児4,421人を対象に分類した。

開始月齢	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	計	未開始	記入なし
実人員	5	59	2,262	1,613	316	88	24	5	4,372	7	42
%	0.1	1.3	51.7	36.9	7.2	2.0	0.5	0.1	100.0	-	-

○離乳食の食べ方（7か月～11か月児）

離乳食の食べ方について、受診時の月齢が7～11か月児11,314人を対象に分類した。

単位：人

月齢	よく食べる	嫌がる	時間がかかる	内容不明	計	未開始	記入なし
7か月	21	1	4	2	28	-	-
%	75.0	3.6	14.3	7.1	100.0	-	-
8か月	198	21	20	3	242	-	-
%	81.8	8.7	8.3	1.2	100.0	-	-
9か月	4,303	325	479	61	5,168	8	-
%	83.3	6.3	9.3	1.2	100.0	-	-
10か月	3,765	230	382	36	4,413	7	1
%	85.3	5.2	8.7	0.8	100.0	-	-
11か月	1,272	69	90	15	1,446	1	-
%	88.0	4.8	6.2	1.0	100.0	-	-
計	9,559	646	975	117	11,297	16	1
%	84.6	5.7	8.6	1.0	100.0	-	-

○ベビーフードの利用（7か月～11か月児）

ベビーフードの利用について、受診時の月齢が7～11か月児11,314人を対象に分類した。

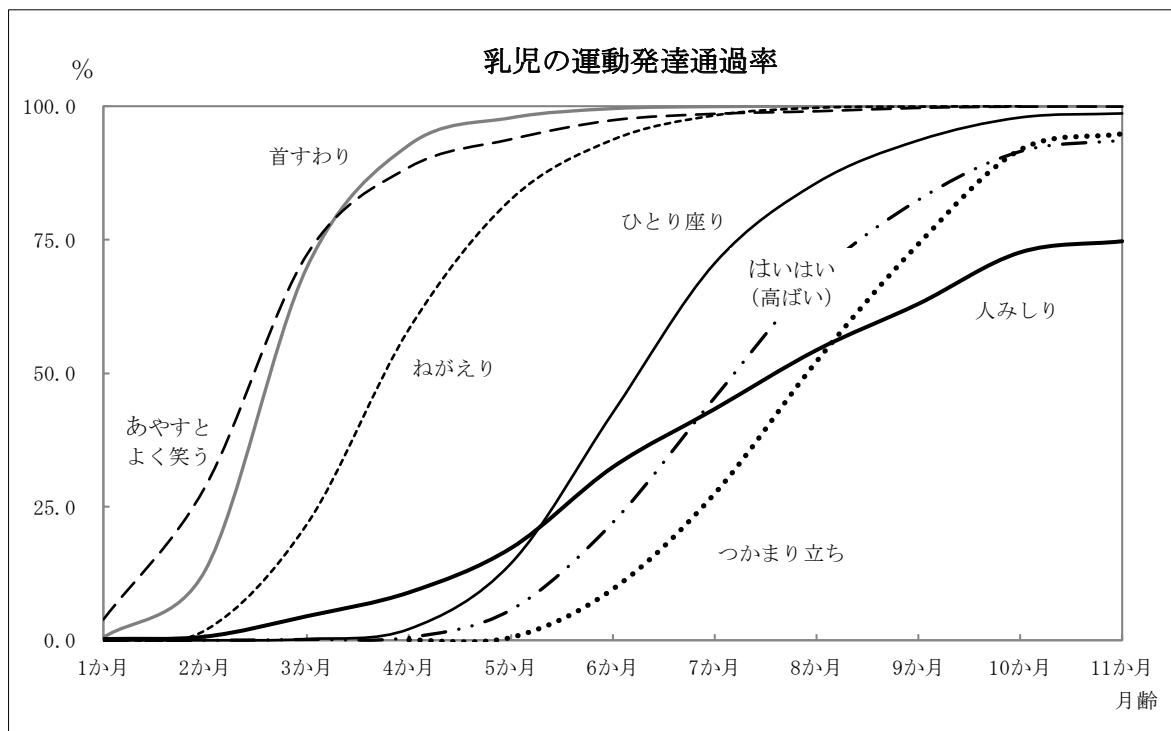
単位：人

月齢	使わない	時々	よく使う	内容不明	計	未開始	記入なし
7か月	9	10	9	-	28	-	-
%	32.1	35.7	32.1	-	100.0	-	-
8か月	85	124	31	2	242	-	-
%	35.1	51.2	12.8	0.8	100.0	-	-
9か月	2,185	2,435	526	22	5,168	8	-
%	42.3	47.1	10.2	0.4	100.0	-	-
10か月	1,927	2,103	372	11	4,413	7	1
%	43.7	47.7	8.4	0.2	100.0	-	-
11か月	636	677	126	7	1,446	1	-
%	44.0	46.8	8.7	0.5	100.0	-	-
計	4,842	5,349	1,064	42	11,297	16	1
%	42.9	47.3	9.4	0.4	100.0	-	-

5 発達

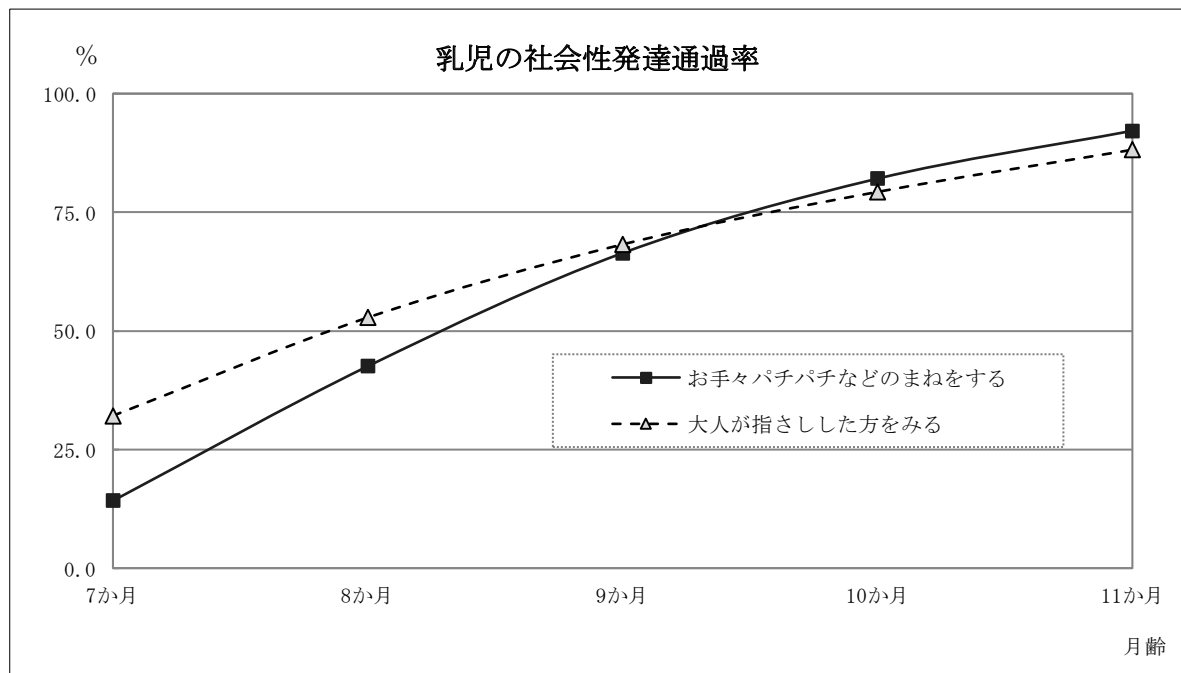
○運動発達の通過率（11か月児）

乳児の運動発達の通過状況について、受診時の月齢が11か月児1,452人を対象に分類した。



○社会性発達の通過率（後期 7～11か月児）

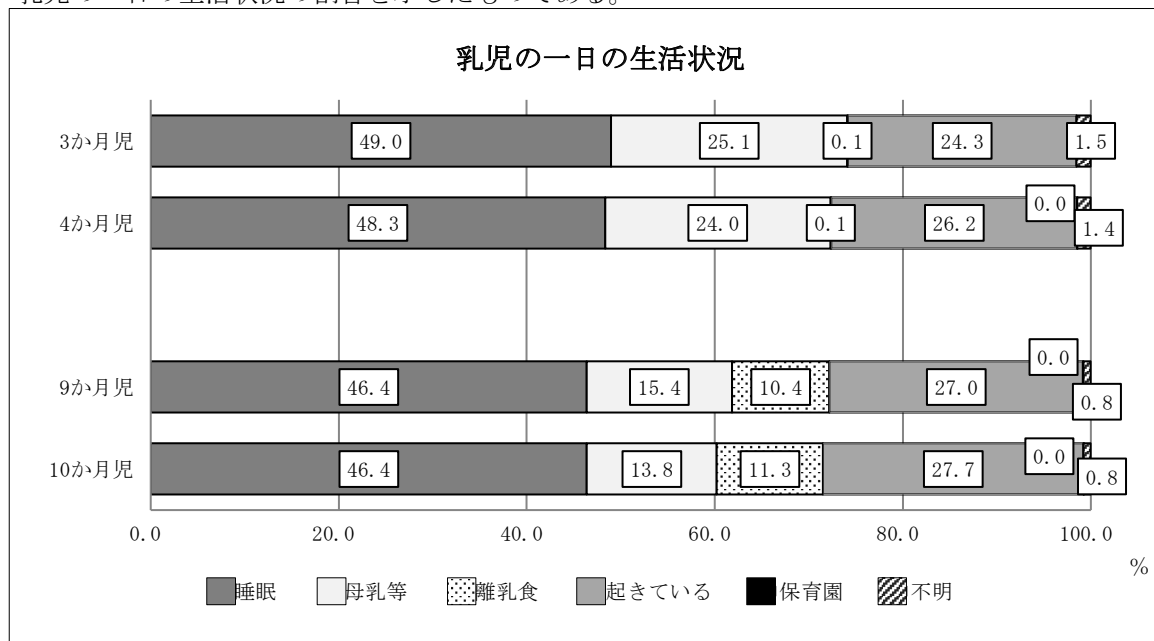
乳児の社会性発達状況について、受診時の月齢が7～11か月の児11,537人を対象に分類した。



6 乳児の生活リズム

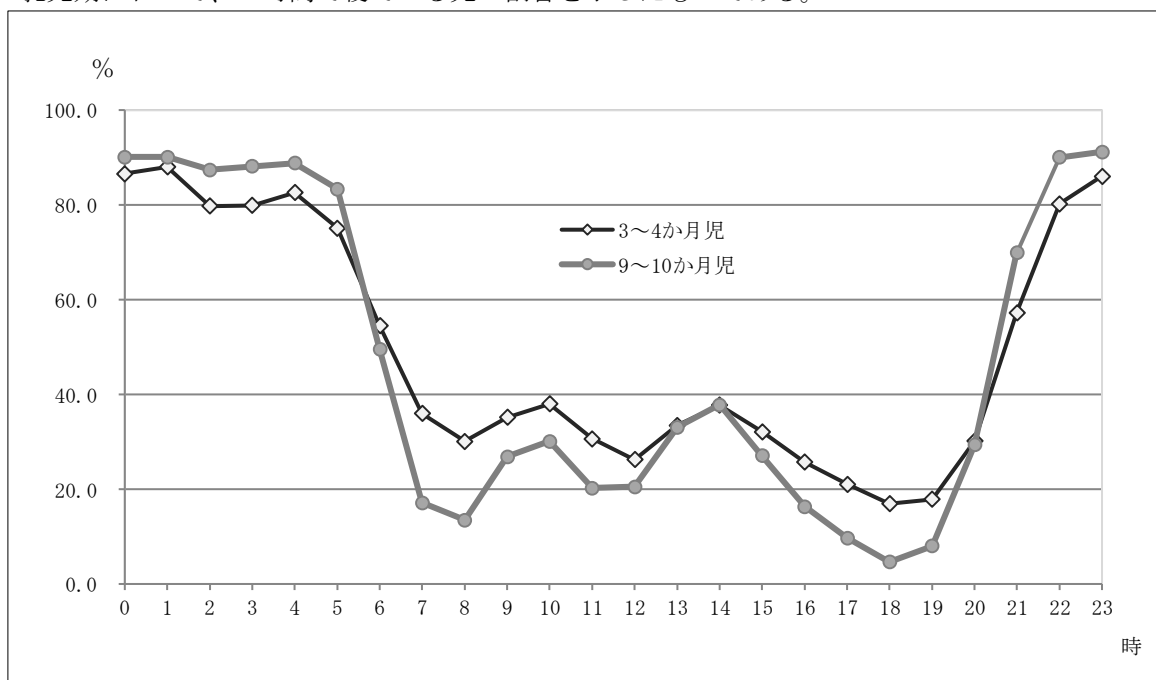
○乳児の一日の生活状況（3～4か月児・9～10か月児）

乳児の一日の生活状況の割合を示したものである。



○乳児の一日の睡眠（3～4か月児・9～10か月児）

乳児期において、24時間で寝ている児の割合を示したものである。



7 診察・検査結果

乳児一般健康診査の受診児は23,233人で、うち医師の総合判定の結果は、問題なし児が17,253人（74.3%）、要相談等何らかの判定のある児が5,980人（25.7%）となっている。

診察及び検査については、診察の有所見は4,657件、貧血検査の異常は1,649件となっている。

総合判定結果及び診察所見について分類したものを以下に示す。

なお、貧血検査は、乳児後期を対象に集計した。

総合判定(実人員)

単位：人

判定		問題なし	判定結果異常等（実人員）						計		
			要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中			
受診者数		23,233	17,253	1,984	609	1,977	143	481	786	5,980	
%		100.0	74.3	8.5	2.6	8.5	0.6	2.1	3.4	25.7	
適正月齢	前期	集団	8,505	6,734	300	150	791	42	186	302	1,771
		個別	2,751	2,182	60	68	224	70	70	77	569
		計	11,256	8,916	360	218	1,015	112	256	379	2,340
	%		100.0	79.2	3.2	1.9	9.0	1.0	2.3	3.4	-
	後期	集団	11,503	7,997	1,553	384	935	30	213	391	3,506
		個別	34	28	3	1	1	-	1	-	6
計		11,537	8,025	1,556	385	936	30	214	391	3,512	
%		100.0	69.6	13.5	3.3	8.1	0.3	1.9	3.4	-	
月齢外	集団	440	312	68	6	26	1	11	16	128	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	440	312	68	6	26	1	11	16	128	

診察所見及び検査の内訳

計	(1) 診察有所見	(2) 貧血検査の異常（後期）
6,306	4,657	1,649

(1) 有所見 (内訳)		計	発育	皮膚	頭頸部	顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部	腹部	その他 外陰部	
		4,657	464	1,854	115	98	84	53	210	158	283	
適正月齢	前期	集団	1,944	88	823	55	36	38	23	59	71	89
		個別	725	56	331	15	9	5	7	26	15	33
		計	2,669	144	1,154	70	45	43	30	85	86	122
	%		100.0	5.4	43.2	2.6	1.7	1.6	1.1	3.2	3.2	4.6
	後期	集団	1,907	310	674	43	52	39	20	120	68	149
		個別	19	3	5	1	1	1	1	2	1	1
計		1,926	313	679	44	53	40	21	122	69	150	
%		100.0	16.3	35.3	2.3	2.8	2.1	1.1	6.3	3.6	7.8	
月齢外	集団	62	7	21	1	-	1	2	3	3	11	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	62	7	21	1	-	1	2	3	3	11	

		背部	四肢	発達・神経	その他の異常	
		49	1,068	86	135	
適正月齢	前期	集団	20	585	32	25
		個別	9	206	10	3
		計	29	791	42	28
	%		1.1	29.6	1.6	1.0
	後期	集団	20	267	42	103
		個別	-	1	1	1
計		20	268	43	104	
%		1.0	13.9	2.2	5.4	
月齢外	集団	-	9	1	3	
	個別	-	-	-	-	
	計	-	9	1	3	

(2) 貧血検査の異常 (後期)	計	適正月齢		月齢外	
		集団	個別	集団	個別
	1,649	1,570	4	75	-

※貧血は、ヘモグロビン値11.0g/dl未満を集計

(参照) 統計資料 No. 3~4

7-1 診察有所見の内訳

有所見の内訳

診察所見は、複数記載がある場合、同部位内はシステム上1件のカウントで集計した。受診者23,233人の部位ごとの所見は4,657件（20.0%）あり、部位内で複数の所見がある場合はすべてを集計した延べ件数で示した。その内訳は以下のとおりである。さらに項目ごとの詳細についても示している。

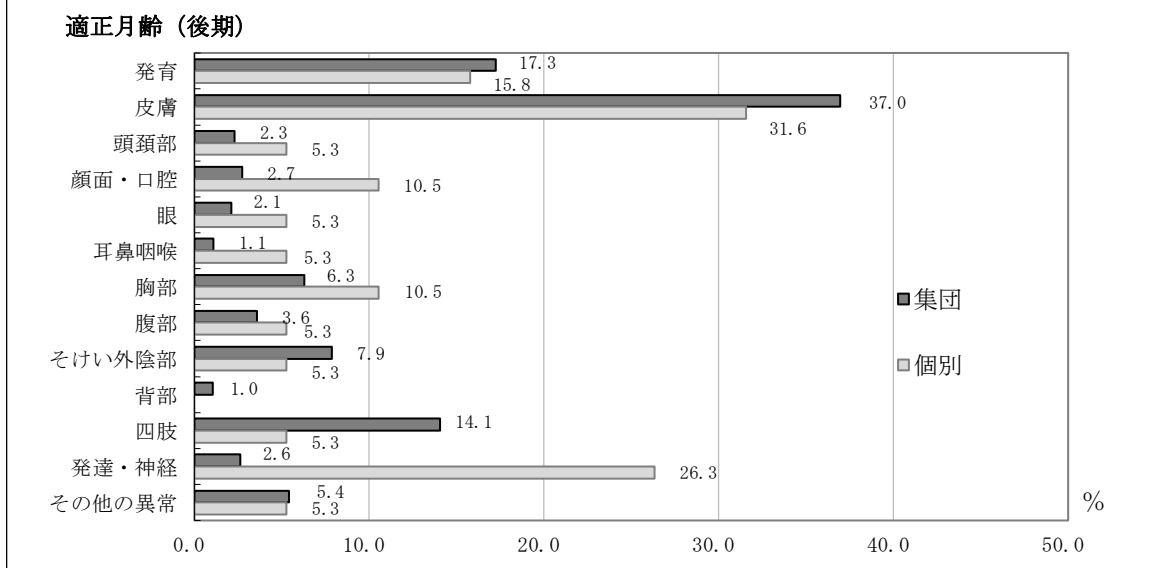
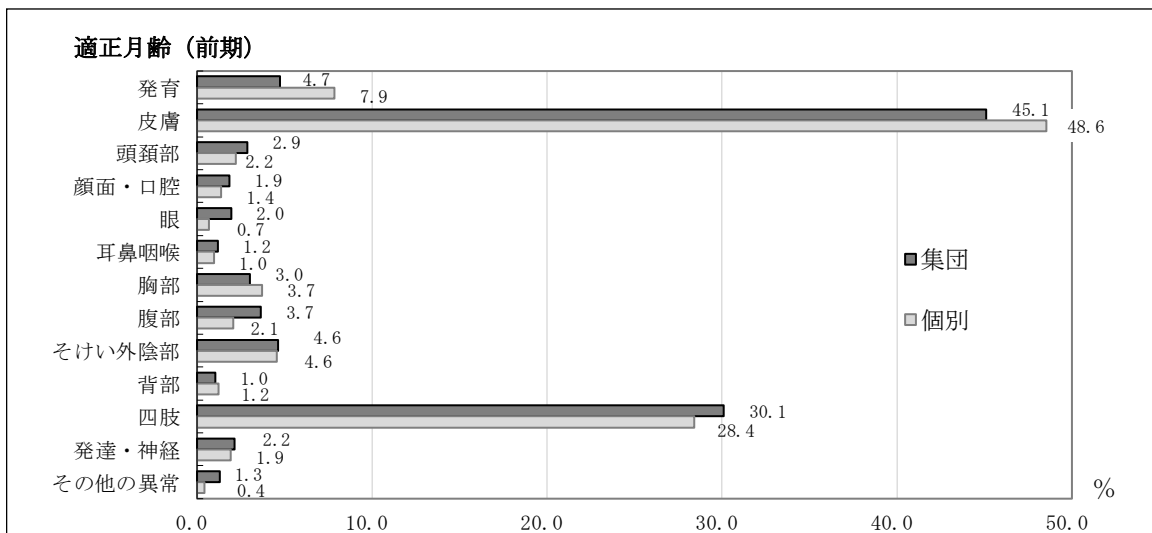
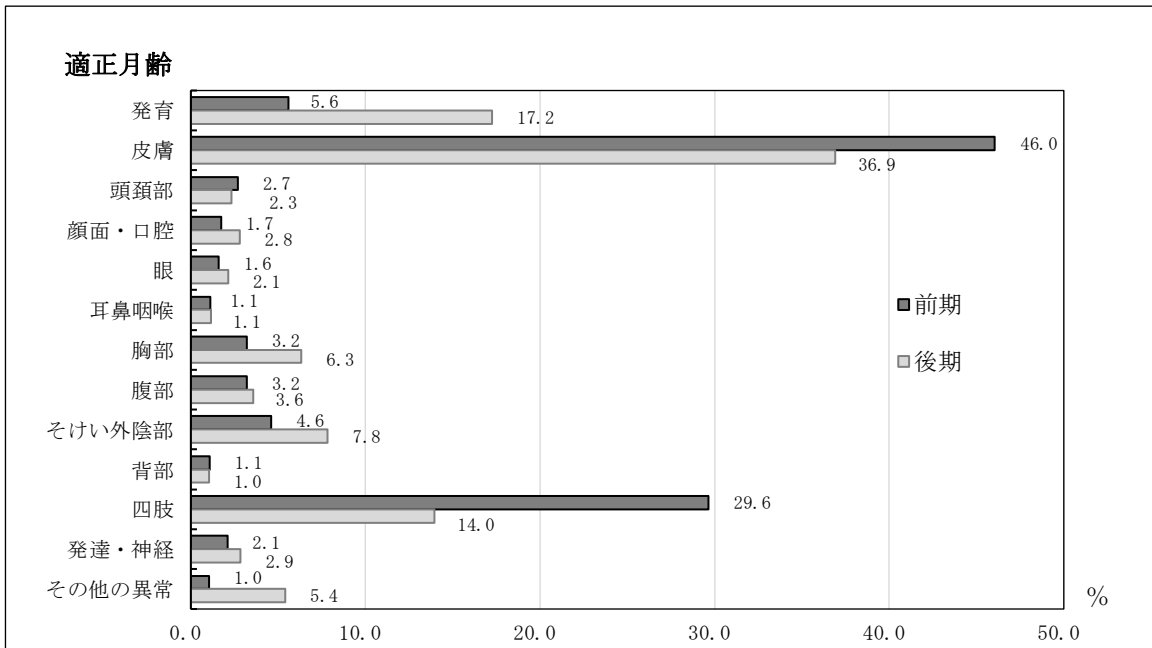
			件数	発育	皮膚	頭頸部	顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部	
(部位別) 件数	適正月齢	前期	集団	1,944	88	823	55	36	38	23	59
			個別	725	56	331	15	9	5	7	26
		小計		2,669	144	1,154	70	45	43	30	85
		%		100.0	5.4	43.2	2.6	1.7	1.6	1.1	3.2
		後期	集団	1,907	310	674	43	52	39	20	120
			個別	19	3	5	1	1	1	1	2
	小計		1,926	313	679	44	53	40	21	122	
	%		100.0	16.3	35.3	2.3	2.8	2.1	1.1	6.3	
	月齢外	集団	62	7	21	1	-	1	2	3	
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	
小計		62	7	21	1	-	1	2	3		
延べ件数	適正月齢	前期	集団	2,014	92	877	56	36	38	23	59
			個別	754	57	352	16	10	5	7	27
		小計		2,768	149	1,229	72	46	43	30	86
		%		-	5.6	46.0	2.7	1.7	1.6	1.1	3.2
		後期	集団	1,970	329	705	44	52	40	21	120
			個別	25	3	6	1	2	1	1	2
	小計		1,995	332	711	45	54	41	22	122	
	%		-	17.2	36.9	2.3	2.8	2.1	1.1	6.3	
	月齢外	集団	65	8	22	1	-	1	2	3	
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	
小計		65	8	22	1	-	1	2	3		

			腹部	そけい外陰部	背部	四肢	発達・神経	その他の異常	
(部位別) 件数	適正月齢	前期	集団	71	89	20	585	32	25
			個別	15	33	9	206	10	3
		小計		86	122	29	791	42	28
		%		3.2	4.6	1.1	29.6	1.6	1.0
		後期	集団	68	149	20	267	42	103
			個別	1	1	-	1	1	1
	小計		69	150	20	268	43	104	
	%		3.6	7.8	1.0	13.9	2.2	5.4	
	月齢外	集団	3	11	-	9	1	3	
		個別	-	-	-	-	-	-	
小計		3	11	-	9	1	3		
延べ件数	適正月齢	前期	集団	71	90	20	585	42	25
			個別	15	33	9	206	14	3
		小計		86	123	29	791	56	28
		%		3.2	4.6	1.1	29.6	2.1	1.0
		後期	集団	68	150	20	268	50	103
			個別	1	1	-	1	5	1
	小計		69	151	20	269	55	104	
	%		3.6	7.8	1.0	14.0	2.9	5.4	
	月齢外	集団	3	11	-	9	2	3	
		個別	-	-	-	-	-	-	
小計		3	11	-	9	2	3		

注) 所見項目の割合は(%)は、部位別件数を分母に算出。

(参照) 統計資料 No. 3~4

有所見の内訳（乳児）

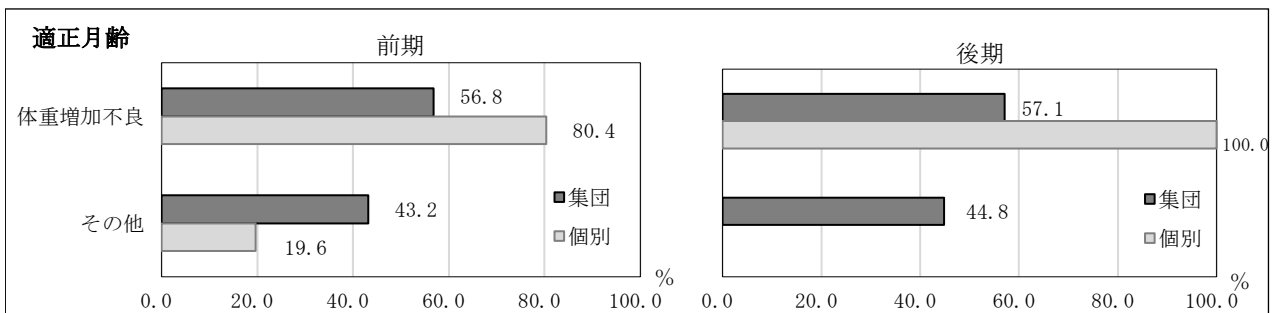


①<発育>

単位：件

(部位別) 件数			体重増加不良		その他		記入なし		延べ 件数	
			%		%		%			
適正月 齢	前期	集団	88	50	56.8	38	43.2	4	4.5	92
		個別	56	45	80.4	11	19.6	1	1.8	57
	後期	集団	310	177	57.1	139	44.8	13	4.2	329
		個別	3	3	100.0	-	-	-	-	3
小計		457	275	60.2	188	41.1	18	3.9	481	
月 齢 外	集団	7	5	71.4	3	42.9	-	-	8	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	7	5	71.4	3	42.9	-	-	8	
合計			280	-	191	-	18	-	489	

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

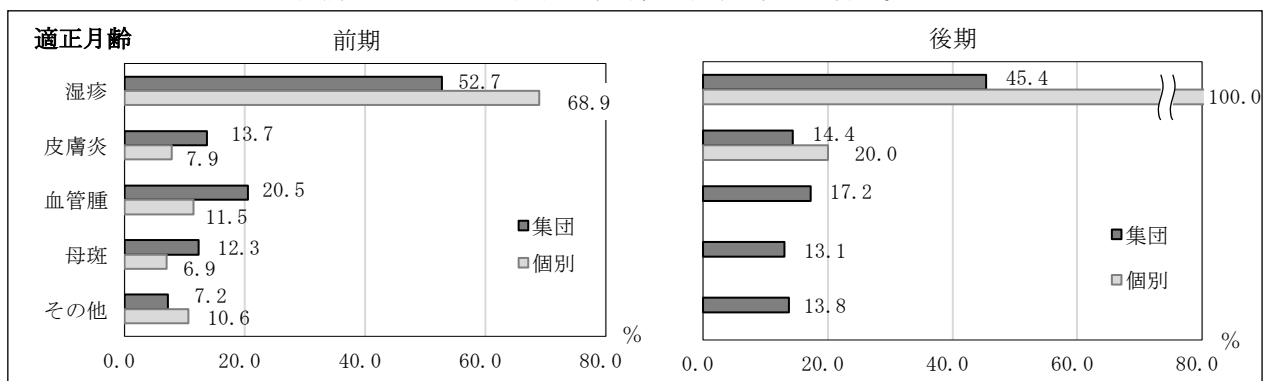


②<皮膚>

単位：件

(部位別) 件数			湿疹		皮膚炎		血管腫		母斑		その他		記入なし		延べ 件数	
			%		%		%		%		%					
適正月 齢	前期	集団	823	434	52.7	113	13.7	169	20.5	101	12.3	59	7.2	1	0.1	877
		個別	331	228	68.9	26	7.9	38	11.5	23	6.9	35	10.6	2	0.6	352
	後期	集団	674	306	45.4	97	14.4	116	17.2	88	13.1	93	13.8	5	0.7	705
		個別	5	5	100.0	1	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	6
小計		1,833	973	53.1	237	12.9	323	17.6	212	11.6	187	10.2	8	0.4	1,940	
月 齢 外	集団	21	8	38.1	9	42.9	1	4.8	1	4.8	3	14.3	-	-	22	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	21	8	38.1	9	42.9	1	4.8	1	4.8	3	14.3	-	-	22	
合計			981	-	246	-	324	-	213	-	190	-	8	-	1,962	

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

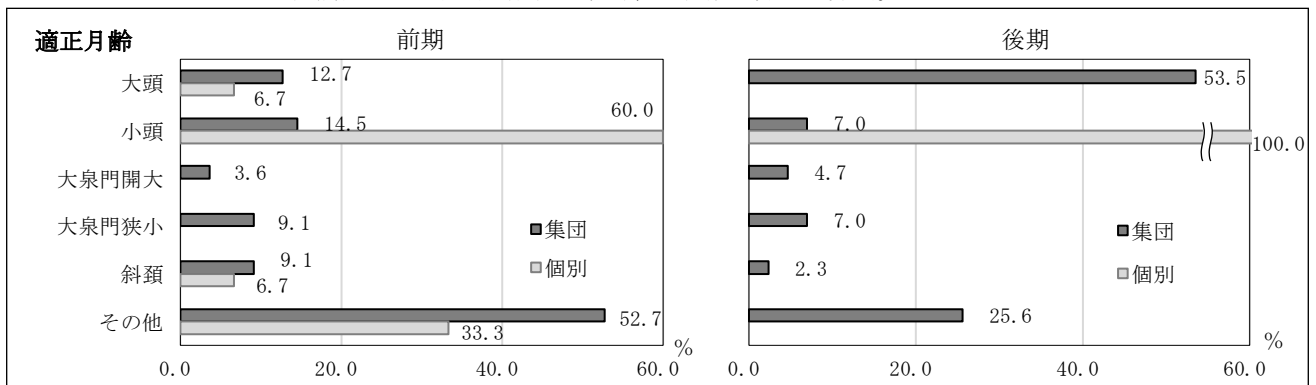


③<頭頸部>

単位：件

(部位別) 件数			大頭 %		小頭 %		大泉門開大 %		大泉門狭小 %		斜頸 %		その他 %		記入なし %		延べ件数	
適正月齢	前期	集団	55	7	12.7	8	14.5	2	3.6	5	9.1	5	9.1	29	52.7	-	-	56
		個別	15	1	6.7	9	60.0	-	-	-	-	1	6.7	5	33.3	-	-	16
	後期	集団	43	23	53.5	3	7.0	2	4.7	3	7.0	1	2.3	11	25.6	1	2.3	44
		個別	1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
小計			114	31	27.2	21	18.4	4	3.5	8	7.0	7	6.1	45	39.5	1	0.9	117
月齢外	集団	1	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	1	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計				32	-	21	-	4	-	8	-	7	-	45	-	1	-	118

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

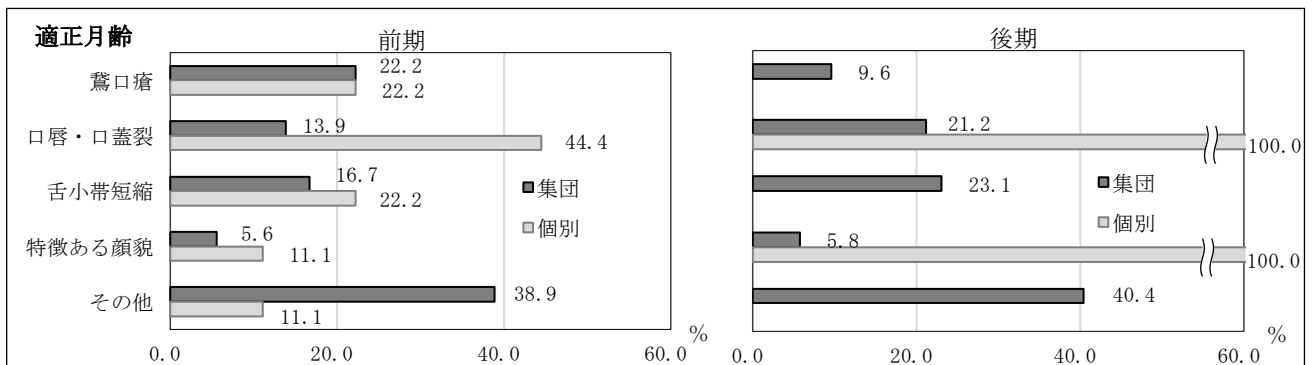


④<顔面・口腔>

単位：件

(部位別) 件数			鵞口瘡 %		口唇・口蓋裂 %		舌小帯短縮 %		特徴ある顔貌 %		その他 %		記入なし %		延べ件数	
適正月齢	前期	集団	36	8	22.2	5	13.9	6	16.7	2	5.6	14	38.9	1	2.8	36
		個別	9	2	22.2	4	44.4	2	22.2	1	11.1	1	11.1	-	-	10
	後期	集団	52	5	9.6	11	21.2	12	23.1	3	5.8	21	40.4	-	-	52
		個別	1	-	-	1	100.0	-	-	1	100.0	-	-	-	-	2
小計			98	15	15.3	21	21.4	20	20.4	7	7.1	36	36.7	1	1.0	100
月齢外	集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計				15	-	21	-	20	-	7	-	36	-	1	-	100

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

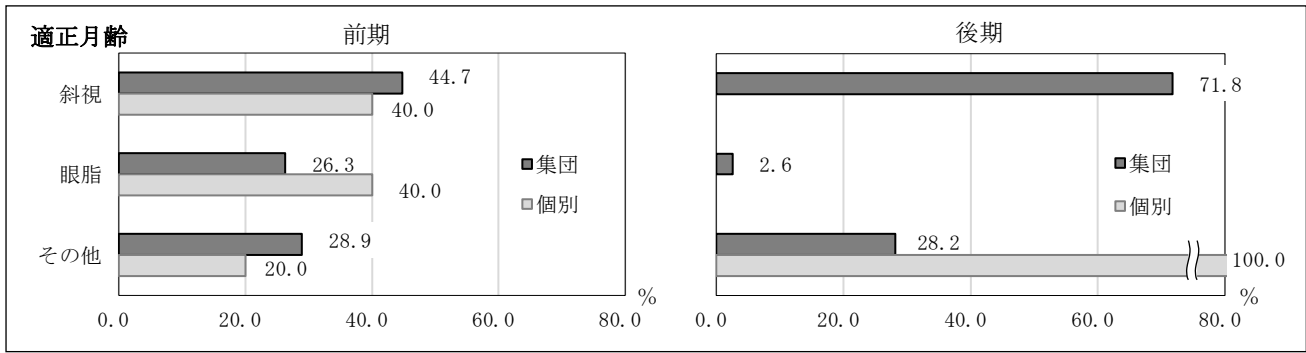


⑤<眼>

単位：件

(部位別) 件数				斜視 %		眼脂 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月 齢	前期	集団	38	17	44.7	10	26.3	11	28.9	-	-	
		個別	5	2	40.0	2	40.0	1	20.0	-	-	5
	後期	集団	39	28	71.8	1	2.6	11	28.2	-	-	40
		個別	1	-	-	-	-	1	100.0	-	-	1
小計			83	47	56.6	13	15.7	24	28.9	-	-	84
月 齢 外	集団	1	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	1	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1
合計				48	-	13	-	24	-	-	-	85

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

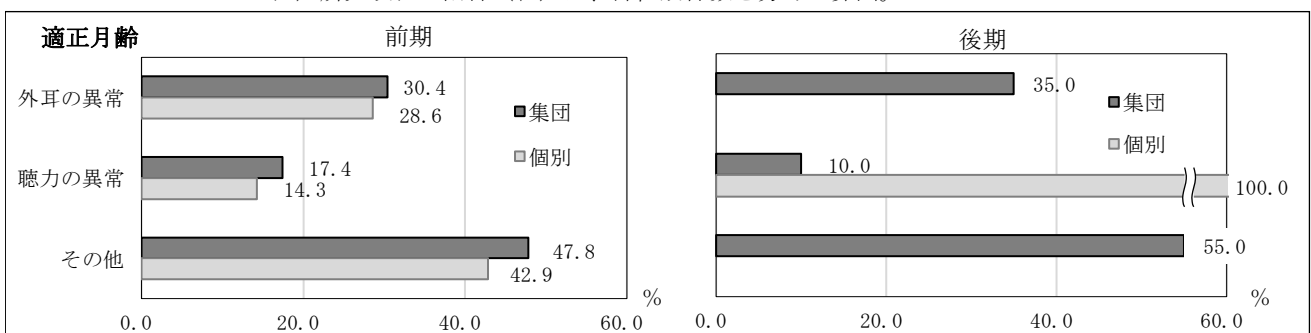


⑥<耳鼻咽喉>

単位：件

(部位別) 件数				外耳の異常 %		聴力の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月 齢	前期	集団	23	7	30.4	4	17.4	11	47.8	1	4.3	
		個別	7	2	28.6	1	14.3	3	42.9	1	14.3	7
	後期	集団	20	7	35.0	2	10.0	11	55.0	1	5.0	21
		個別	1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	1
小計			51	16	31.4	8	15.7	25	49.0	3	5.9	52
月 齢 外	集団	2	2	-	-	-	-	2	100.0	-	-	2
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	2	2	-	-	-	-	2	100.0	-	-	2
合計				16	-	8	-	27	-	3	-	54

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

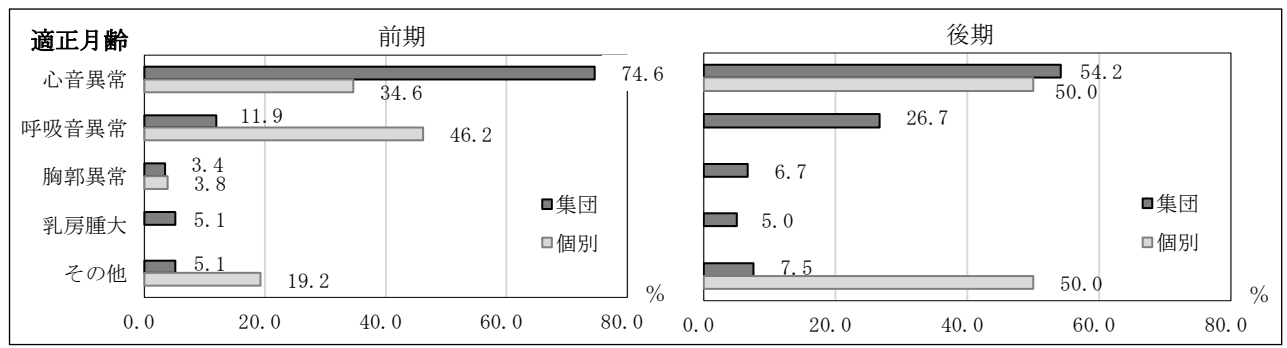


⑦<胸部>

単位：件

(部位別) 件数			心音異常		呼吸音異常		胸郭異常		乳房腫大		その他		記入なし		延べ 件数	
			%	%	%	%	%	%	%	%	%	%				
適正月齢	前期	集団	59	44	74.6	7	11.9	2	3.4	3	5.1	3	5.1	-	-	59
		個別	26	9	34.6	12	46.2	1	3.8	-	-	5	19.2	-	-	27
	後期	集団	120	65	54.2	32	26.7	8	6.7	6	5.0	9	7.5	-	-	120
		個別	2	1	50.0	-	-	-	-	-	-	1	50.0	-	-	2
小計			207	119	57.5	51	24.6	11	5.3	9	4.3	18	8.7	-	-	208
月齢外	集団	3	1	33.3	2	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	3	1	33.3	2	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
合計			120	-	53	-	11	-	9	-	18	-	-	-	-	211

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

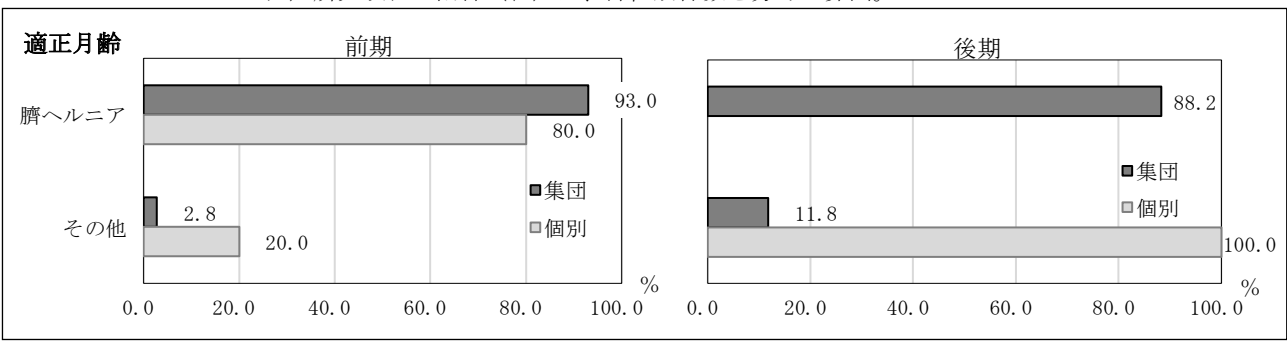


⑧<腹部>

単位：件

(部位別) 件数			臍ヘルニア		その他		記入なし		延べ 件数	
			%	%	%	%				
適正月齢	前期	集団	71	66	93.0	2	2.8	3	4.2	71
		個別	15	12	80.0	3	20.0	-	-	15
	後期	集団	68	60	88.2	8	11.8	-	-	68
		個別	1	-	-	1	100.0	-	-	1
小計			155	138	89.0	14	9.0	3	1.9	155
月齢外	集団	3	3	100.0	-	-	-	-	-	3
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	3	3	100.0	-	-	-	-	-	3
合計			141	-	14	-	3	-	-	158

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

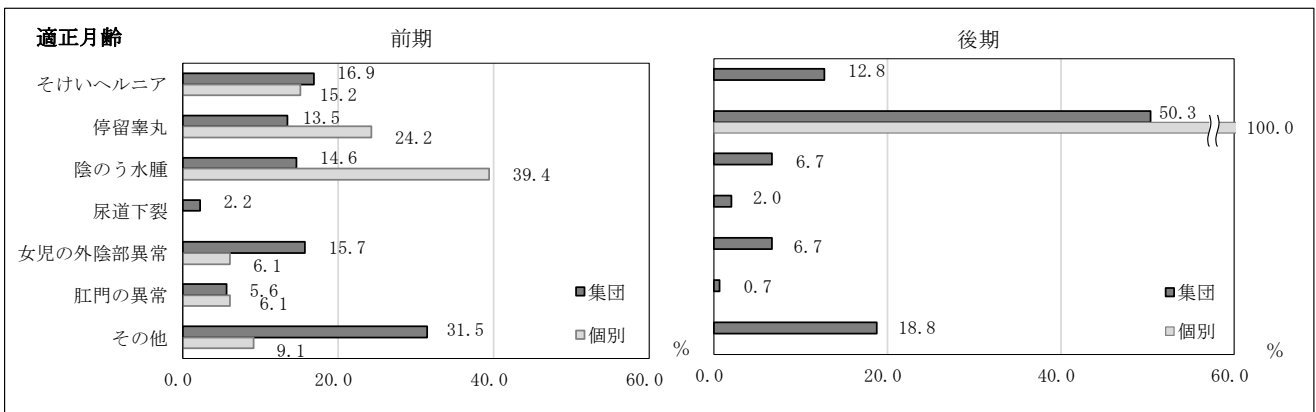


⑨<そけい外陰部>

単位：件

(部位別) 件数			そけいヘルニア %		停留率丸 %		陰のう水腫 %		尿道下裂 %		女児の外陰部異常 %		肛門の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ件数	
適正月齢	前期	集団	89	15	16.9	12	13.5	13	14.6	2	2.2	14	15.7	5	5.6	28	31.5	1		1.1
		個別	33	5	15.2	8	24.2	13	39.4	-	-	2	6.1	2	6.1	3	9.1	-	-	33
	後期	集団	149	19	12.8	75	50.3	10	6.7	3	2.0	10	6.7	1	0.7	28	18.8	4	2.7	150
		個別	1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計		272	39	14.3	96	35.3	36	13.2	5	1.8	26	9.6	8	2.9	59	21.7	5	1.8	274	
月齢外	集団	11	-	-	2	18.2	-	-	-	-	2	18.2	-	-	6	54.5	1	9.1	11	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	11	-	-	2	18.2	-	-	-	-	2	18.2	-	-	6	54.5	1	9.1	11	
合計			39	-	98	-	36	-	5	-	28	-	8	-	65	-	6	-	285	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

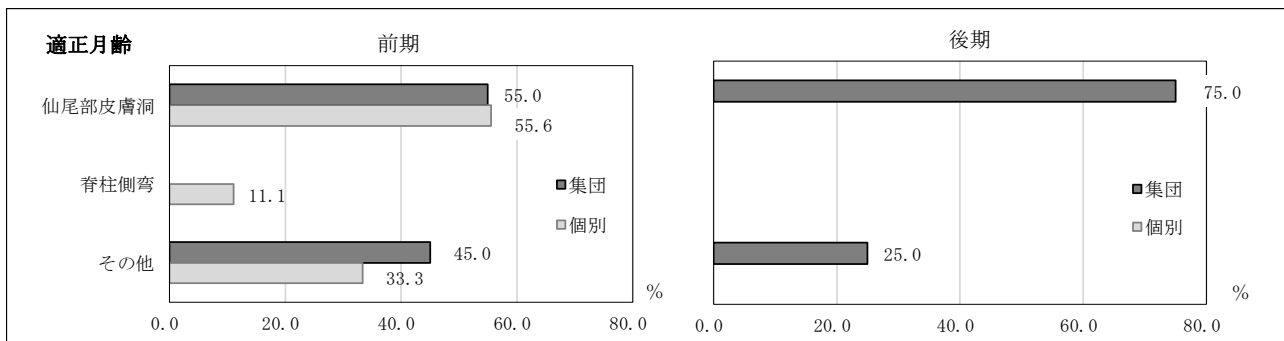


⑩<背部>

単位：件

(部位別) 件数			仙尾部皮膚洞 %		脊柱側弯 %		その他 %		記入なし %		延べ件数	
適正月齢	前期	集団	20	11	55.0	-	-	9	45.0	-		-
		個別	9	5	55.6	1	11.1	3	33.3	-	-	9
	後期	集団	20	15	75.0	-	-	5	25.0	-	-	20
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計		49	31	63.3	1	2.0	17	34.7	-	-	49	
月齢外	集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計			31	-	1	-	17	-	-	-	49	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

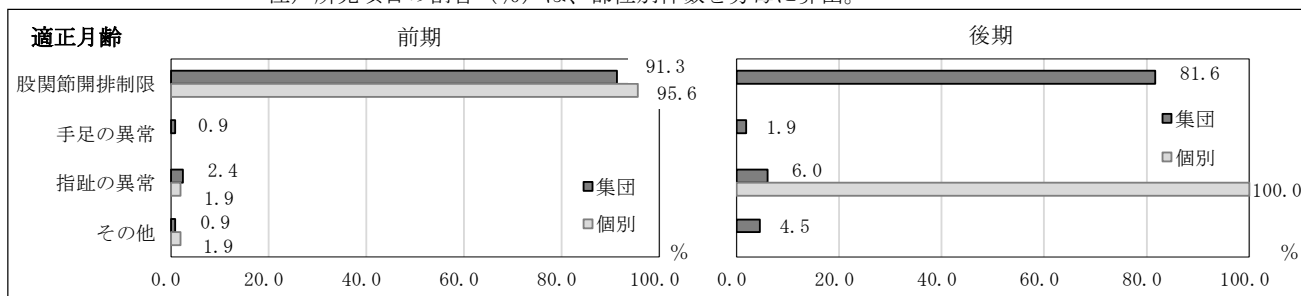


⑪<四肢>

単位：件

(部位別) 件数			股関節開排制限 %		手足の異常 %		指趾の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数	
適正月齢	前期	集団	585	534	91.3	5	0.9	14	2.4	5	0.9	27		4.6
		個別	206	197	95.6	-	-	4	1.9	4	1.9	1	0.5	206
	後期	集団	267	218	81.6	5	1.9	16	6.0	12	4.5	17	6.4	268
		個別	1	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	1
小計		1,059	949	89.6	10	0.9	35	3.3	21	2.0	45	4.2	1,060	
月齢外	集団	9	9	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	9	9	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
合計			958	-	10	-	35	-	21	-	45	-	1,069	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

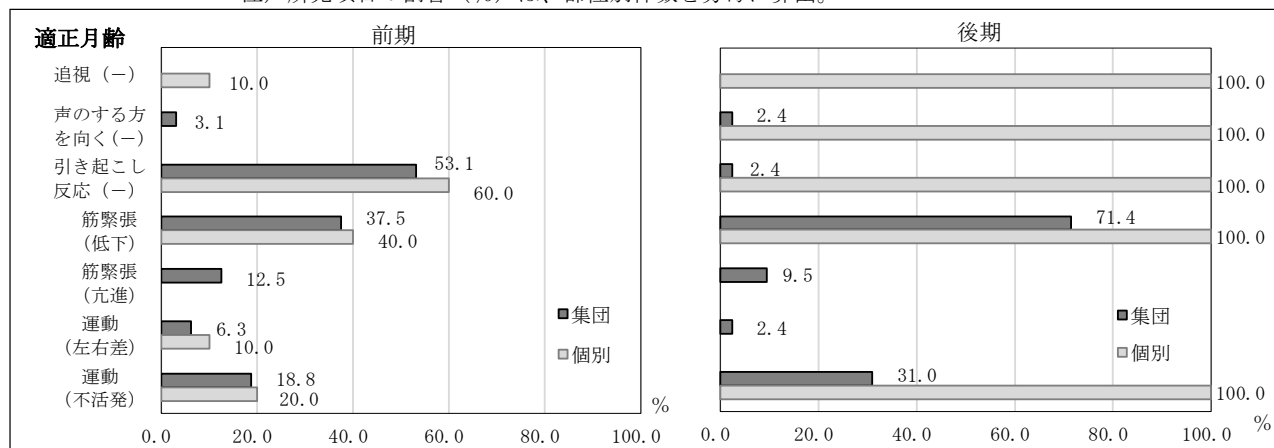


⑫<発達・神経>

単位：件

(部位別) 件数			追視 (-) %		声のする方 を向く (-) %		引き起こし 反応 (-) %		筋緊張 (低下) %		筋緊張 (亢進) %		運動 (左右差) %		運動 (不活発) %		延べ 件数	
適正月齢	前期	集団	32	-	-	1	3.1	17	53.1	12	37.5	4	12.5	2	6.3	6		18.8
		個別	10	1	10.0	-	-	6	60.0	4	40.0	-	-	1	10.0	2	20.0	14
	後期	集団	42	-	-	1	2.4	1	2.4	30	71.4	4	9.5	1	2.4	13	31.0	50
		個別	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0	-	-	-	-	1	100.0	5
小計		85	2	2.4	3	3.5	25	29.4	47	55.3	8	9.4	4	4.7	22	25.9	111	
月齢外	集団	1	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	1	100.0	2	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	1	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	1	100.0	2	
合計			2	-	3	-	25	-	48	-	8	-	4	-	23	-	113	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。



7-2 検査結果の内訳

貧血検査

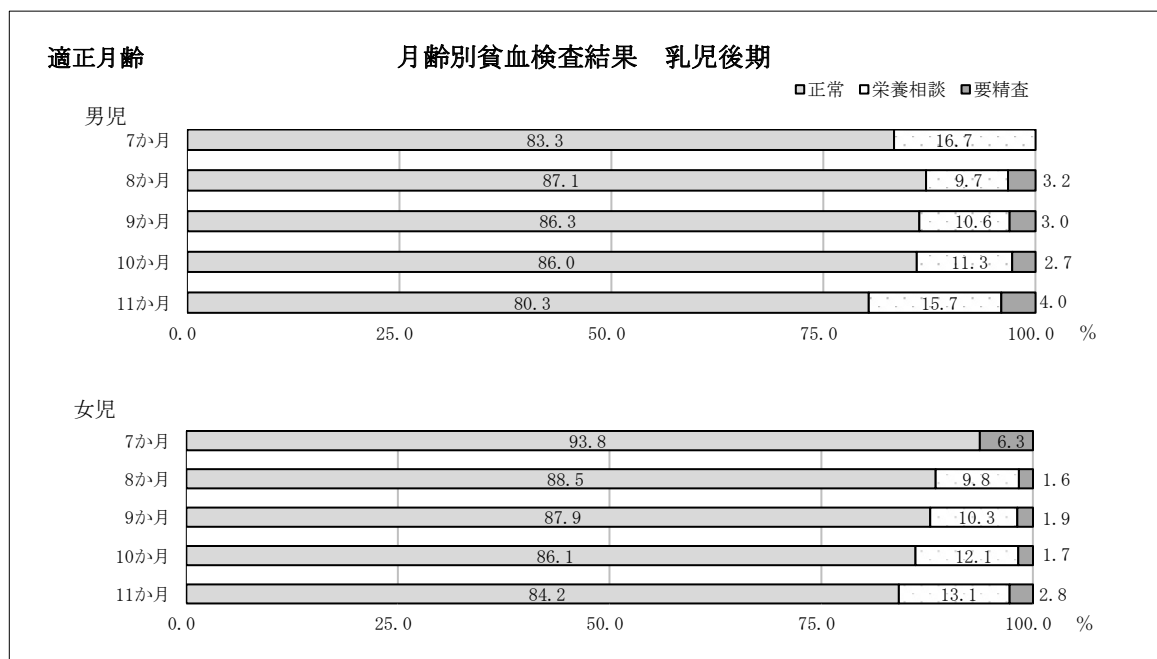
貧血検査は乳児後期の適正月齢と月齢外児を対象とし、検査を受けた児は11,763人（98.2%）（令和4年度97.5%）で昨年度より増えており、未検査児は214人（1.8%）であった。検査実施数が増えたのは、適正月齢での受診者が増えたことと、検査対象である乳健後期の受診者が集団健診で受診できたことが影響した。

検査結果の内訳は、要精査が289人（2.4%）、栄養相談が必要な児は1,360人（11.6%）、正常は10,114人（86.0%）となっている。

単位：人

後期受診者数		検査実施 小計	要精査 9.9 g/dl以下	栄養相談 10.0～10.9 g/dl	正常 11.0 g/dl以上	未検査	計	
集団	適正月齢	男	5,676	173	652	4,851	101	5,777
		女	5,625	108	637	4,880	101	5,726
		小計	11,301	281	1,289	9,731	202	11,503
		%	100.0	2.5	11.4	86.1	-	-
	月齢外	男	206	2	35	169	1	207
		女	232	5	33	194	1	233
		小計	438	7	68	363	2	440
		%	100.0	1.6	15.5	82.9	-	-
	合計		11,739	288	1,357	10,094	204	11,943
	%		100.0	2.5	11.6	86.0	-	-
個別	適正月齢	男	15	-	3	12	8	23
		女	9	1	-	8	2	11
		小計	24	1	3	20	10	34
	月齢外	男	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-	-	-

（参照）統計資料 No. 7



8 総合判定

受診者数23,233人について医師の総合判定の結果は、問題なしが17,253人（74.3%）、判定結果で異常等があった児は実人員で5,980人（25.7%）となっている。

判定結果の内容は複数になる場合もあり、すべての内容を集計した延べ件数は24,448件で、その内訳は問題なし17,253件、何らかの判定ありの延べ件数は7,195件となっている。

また、次ページは適正月齢受診児について、医師の総合判定の結果で異常があったものについて、その判定別の詳細を示したものである。判定結果の内容が複数ある場合は、すべてを集計した延べ件数で示した。

単位：人

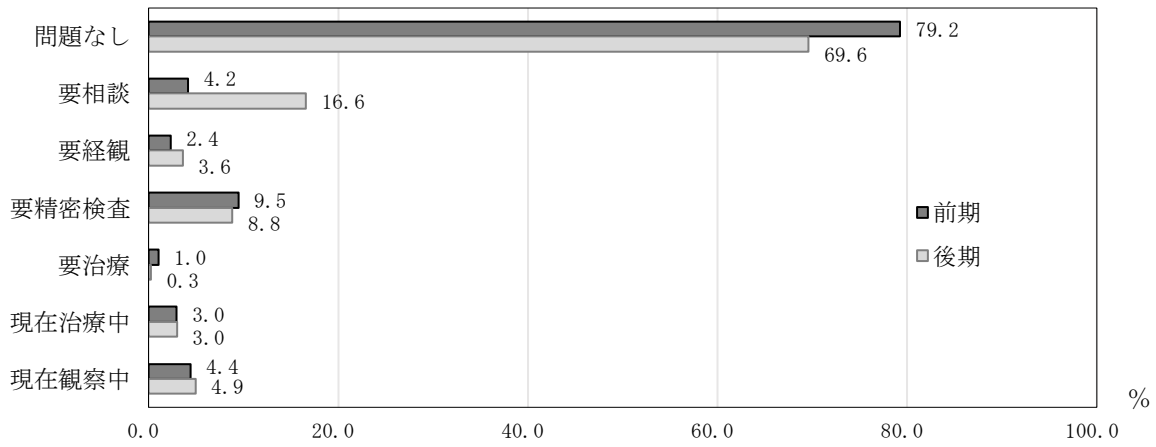
		受診者数	問題なし	判定結果異常等（実人員）						小計	
				要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中		
適正月齢	前期	集団	8,505	6,734	300	150	791	42	186	302	1,771
		個別	2,751	2,182	60	68	224	70	70	77	569
		小計	11,256	8,916	360	218	1,015	112	256	379	2,340
		%	100.0	79.2	3.2	1.9	9.0	1.0	2.3	3.4	-
	後期	集団	11,503	7,997	1,553	384	935	30	213	391	3,506
		個別	34	28	3	1	1	-	1	-	6
		小計	11,537	8,025	1,556	385	936	30	214	391	3,512
		%	100.0	69.6	13.5	3.3	8.1	0.3	1.9	3.4	-
月齢外	集団	440	312	68	6	26	1	11	16	128	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	440	312	68	6	26	1	11	16	128	
判定内容細分類（複数選択）											
適正月齢	前期	集団	8,807	6,734	390	168	824	42	241	408	2,073
		個別	2,859	2,182	81	97	242	75	92	90	677
		小計	11,666	8,916	471	265	1,066	117	333	498	2,750
		%	-	79.2	4.2	2.4	9.5	1.0	3.0	4.4	-
	後期	集団	12,282	7,997	1,908	416	1,019	30	342	570	4,285
		個別	37	28	4	1	1	-	2	1	9
		小計	12,319	8,025	1,912	417	1,020	30	344	571	4,294
		%	-	69.6	16.6	3.6	8.8	0.3	3.0	4.9	-
月齢外	集団	463	312	76	7	27	1	13	27	151	
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	463	312	76	7	27	1	13	27	151	

注) 判定内容の割合(%)は、受診者数を分母に算出。

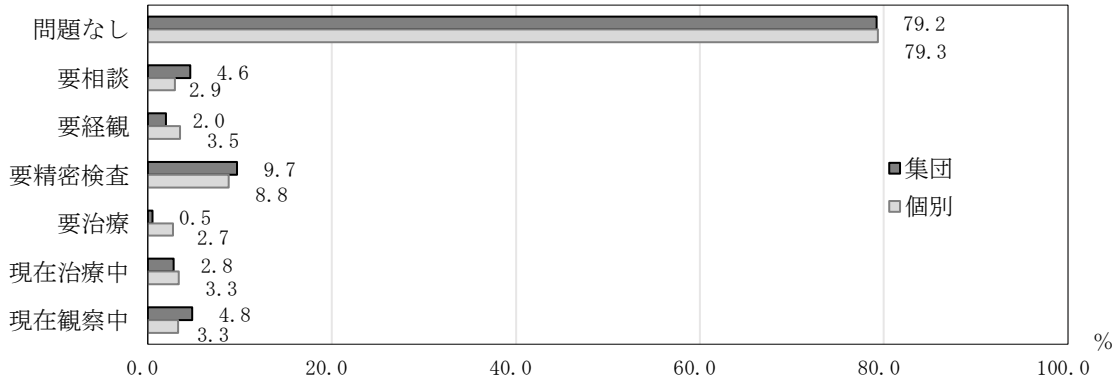
(参照) 統計資料 No. 3~6 経年比較資料 No. 24

総合判定の内訳（乳児）

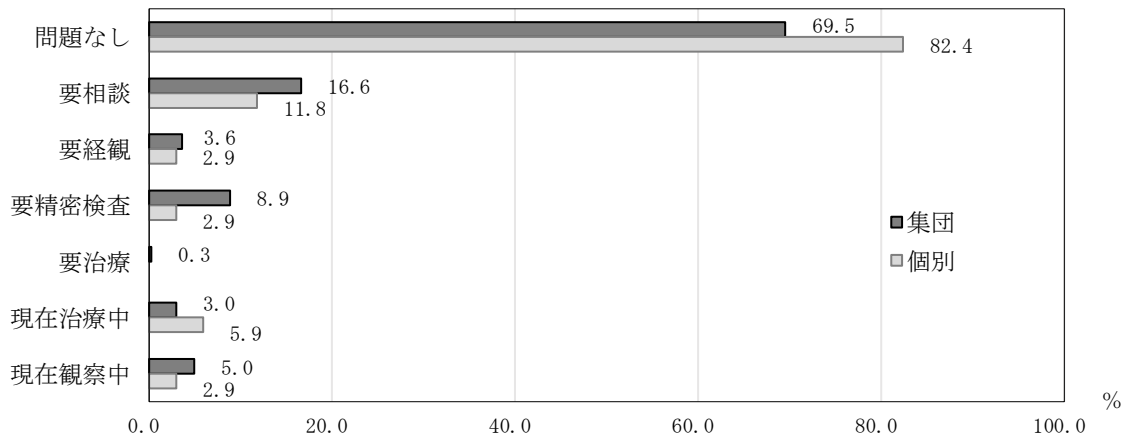
適正月齢



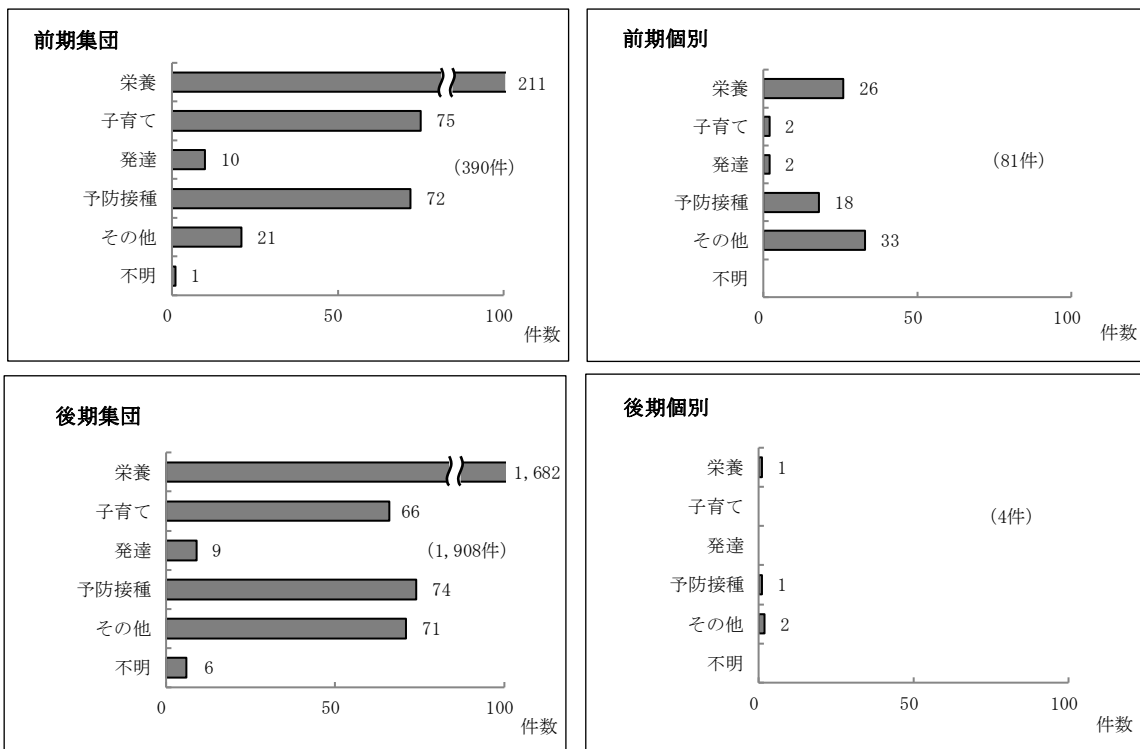
適正月齢（前期）



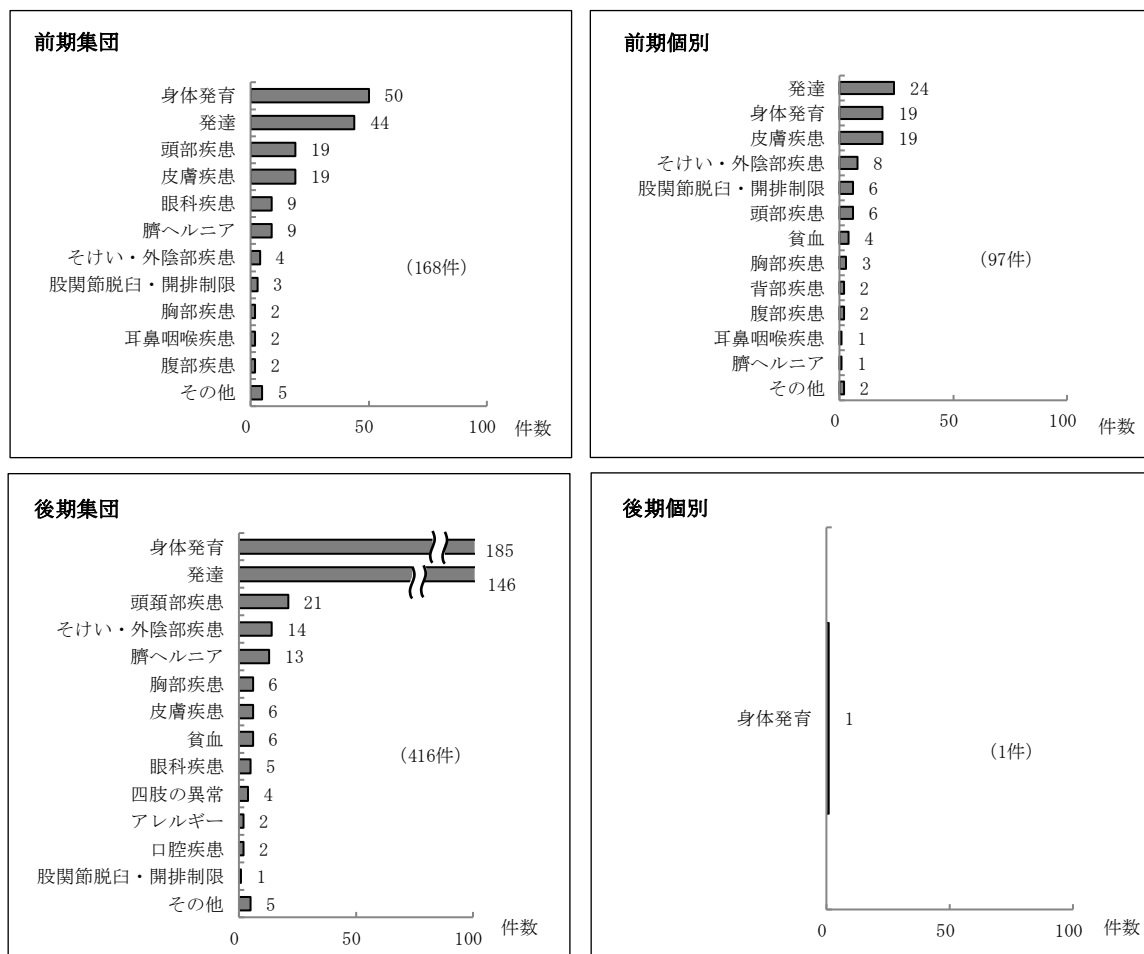
適正月齢（後期）



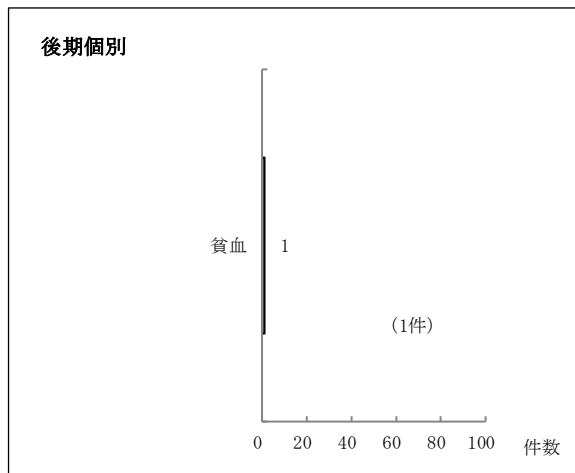
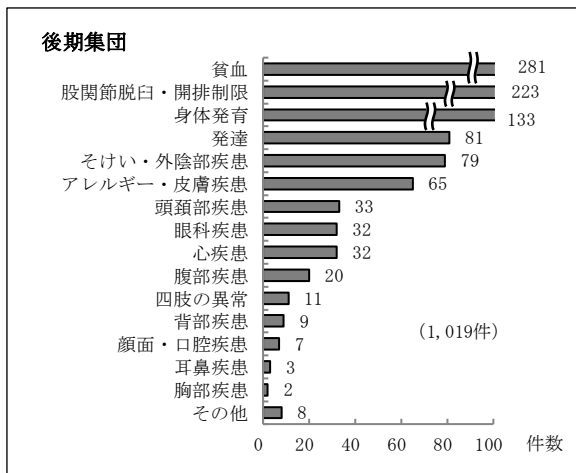
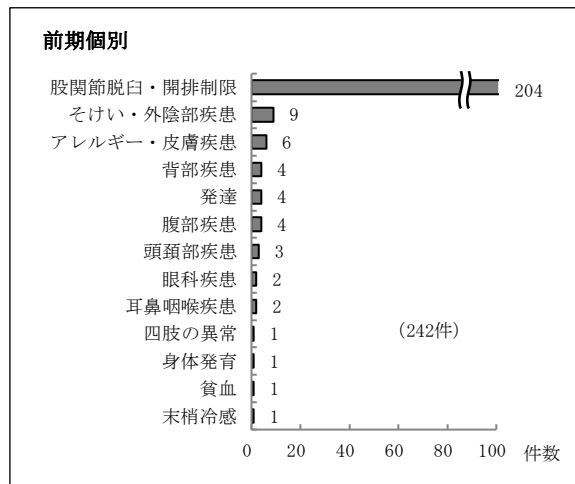
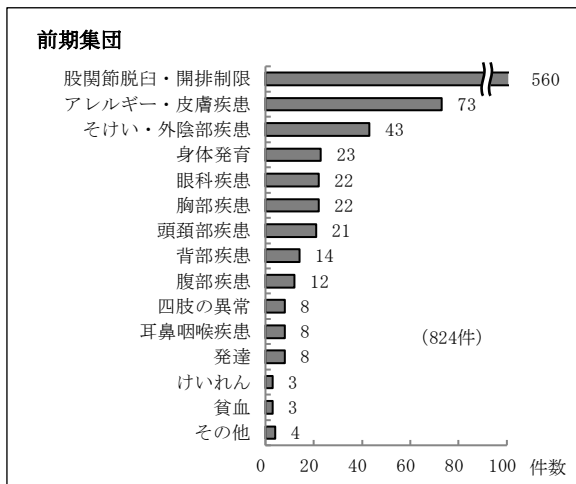
8-1 要相談について (適正月齢)



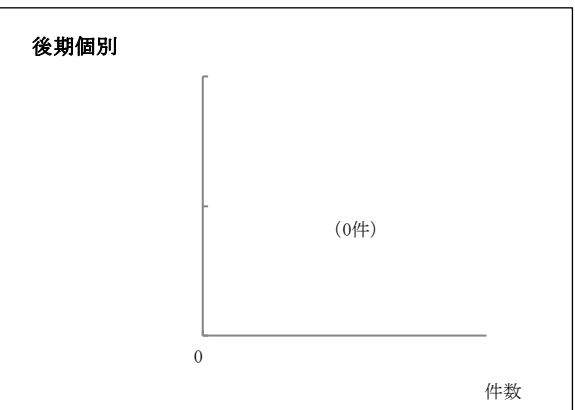
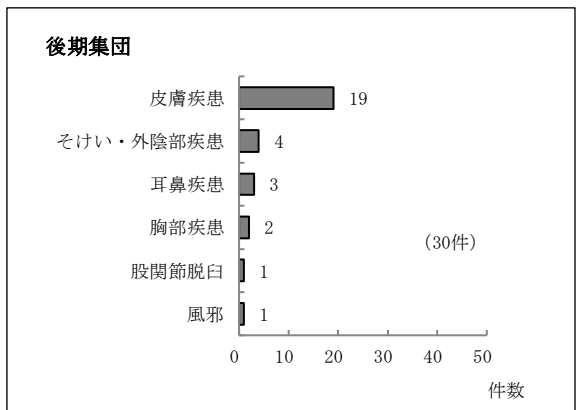
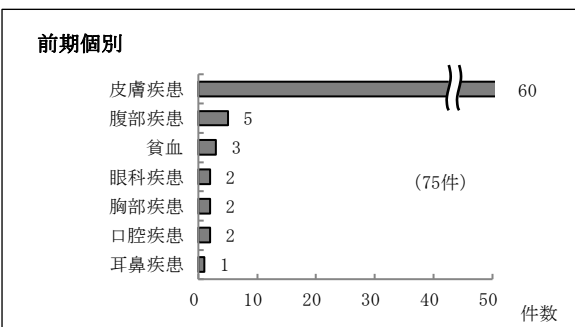
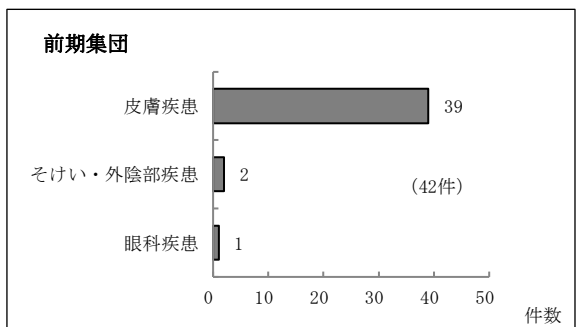
8-2 要経過観察について (適正月齢)



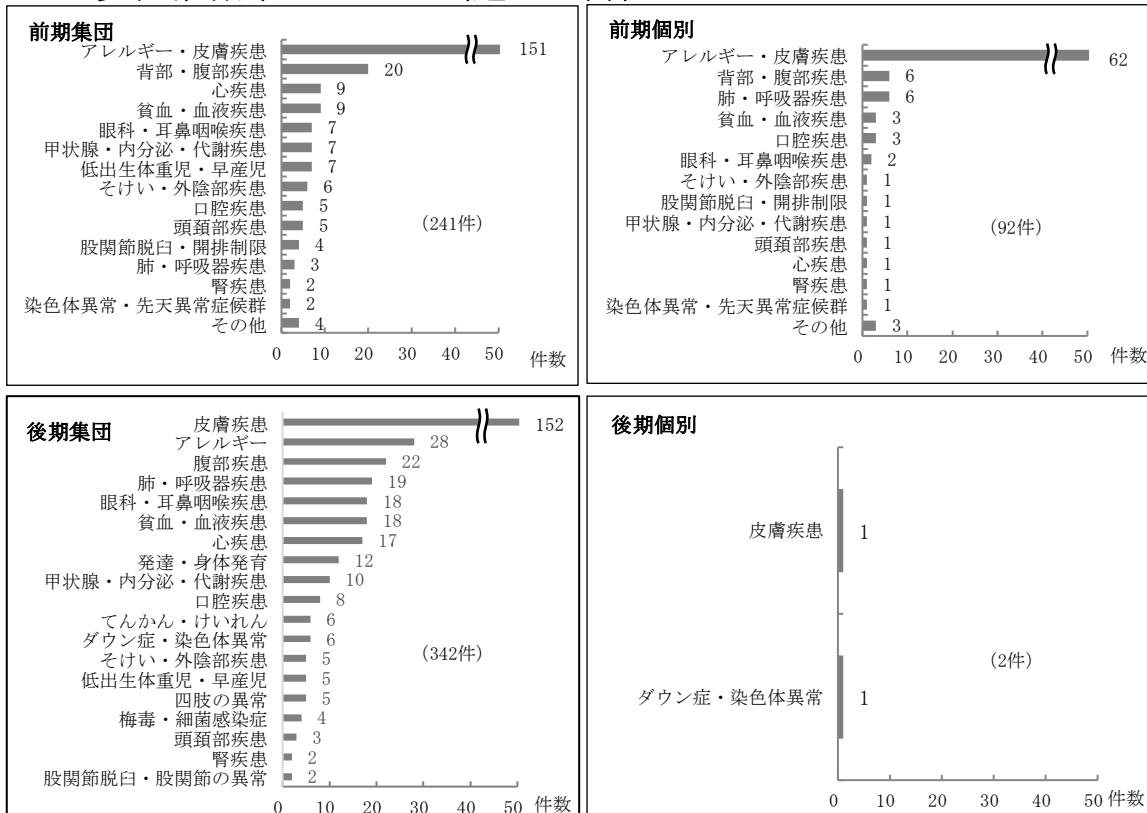
8-3 要精密検査について (適正月齢)



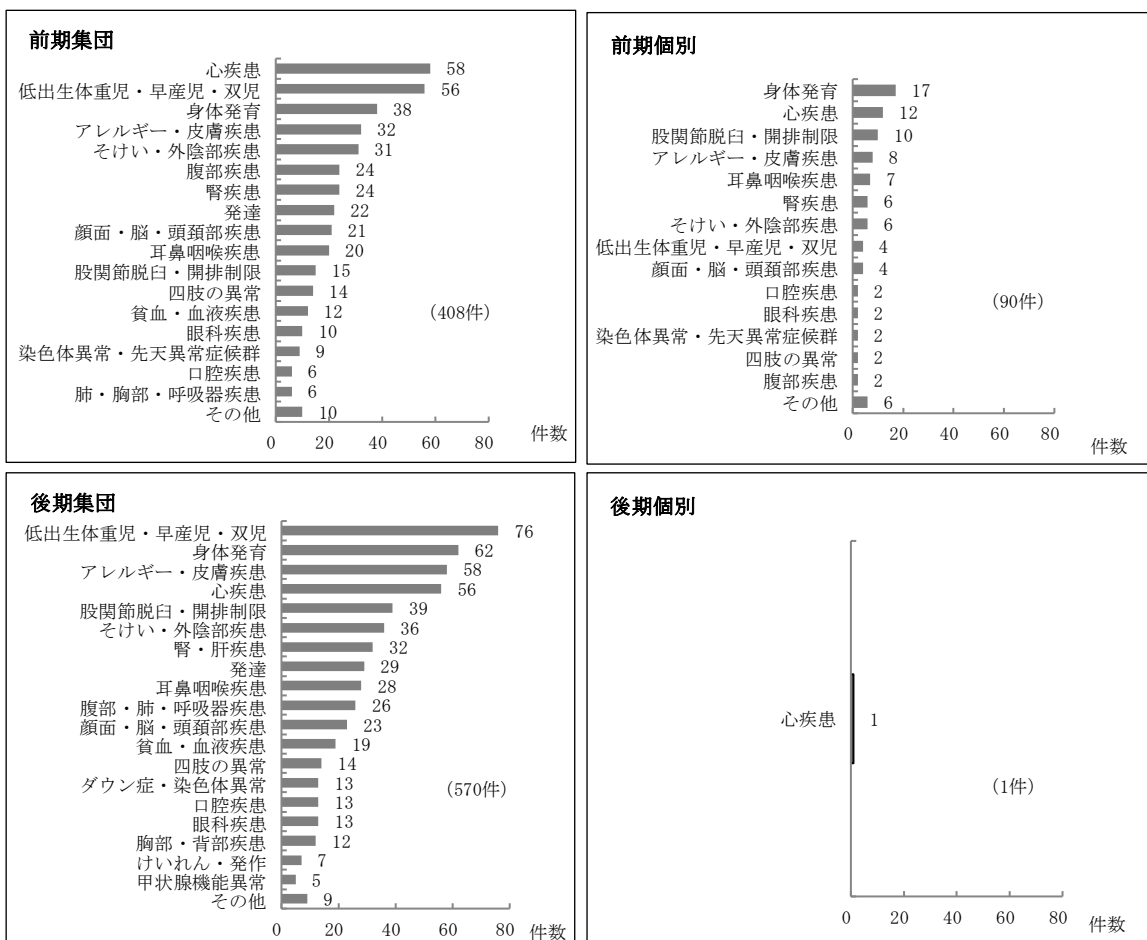
8-4 要治療について (適正月齢)



8-5 現在治療中について (適正月齢)



8-6 現在観察中について (適正月齢)



9 問診・保健相談

9-1 保健師等による問診からの区分

問診からの区分は、問診担当保健師等から各専門職へ、該当児等に関し特に配慮して欲しい内容をメッセージとして届けるためのチェック欄である。以下は、その内容項目を示したものである。

実人員		配慮する項目の分類								
		延べ件数	栄養	家族状況	予防接種	子育て	発達	生活リズム	主訴	
集団	適正月齢	7,282	8,532	1,512	24	123	564	349	80	5,880
		%	-	20.8	0.3	1.7	7.7	4.8	1.1	80.7
	月齢外	141	161	21	-	5	16	6	1	112
		%	-	14.9	-	3.5	11.3	4.3	0.7	79.4
	計	7,423	8,693	1,533	24	128	580	355	81	5,992
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(参照) 統計資料 No. 13

9-2 保健師等による保健相談と医師による総合判定

保健師等による保健相談の対応と医師による総合判定状況と照らしたものである。

保健師等による				医師の総合判定（実人員）							
保健相談		受診者数	%	問題なし	要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中	
集団	適正月齢	要経観	3,064	15.3	717	337	356	1,434	33	49	138
		結果説明	15,787	78.9	13,073	1,441	158	224	38	327	526
		記入なし	1,157	5.8	941	75	20	68	1	23	29
		小計	20,008	-	14,731	1,853	534	1,726	72	399	693
	月齢外	要経観	80	18.2	18	26	4	20	1	1	10
		結果説明	344	78.2	284	37	2	6	-	10	5
		記入なし	16	3.6	10	5	-	-	-	-	1
		小計	440	-	312	68	6	26	1	11	16
	計	要経観	3,144	15.4	735	363	360	1,454	34	50	148
		結果説明	16,131	78.9	13,357	1,478	160	230	38	337	531
		記入なし	1,173	5.7	951	80	20	68	1	23	30
		小計	20,448	-	15,043	1,921	540	1,752	73	410	709
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(参照) 統計資料 No. 14

9-3 保健師等による保健相談内訳

保健師等の保健相談で要経過観察とした内容である。

実人員		要経過観察内訳										
		延べ件数	栄養	子育て	発達	発育	生活習慣	検査	疾病	その他	不明	
集団	適正月齢	3,064	3,330	256	315	333	426	29	1,079	125	151	616
		%	-	8.4	10.3	10.9	13.9	0.9	35.2	4.1	4.9	20.1
	月齢外	80	83	21	9	3	5	-	18	1	4	22
		%	-	26.3	11.3	3.8	6.3	-	22.5	1.3	5.0	27.5
	計	3,144	3,413	277	324	336	431	29	1,097	126	155	638
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(参照) 統計資料 No. 15

10 栄養相談

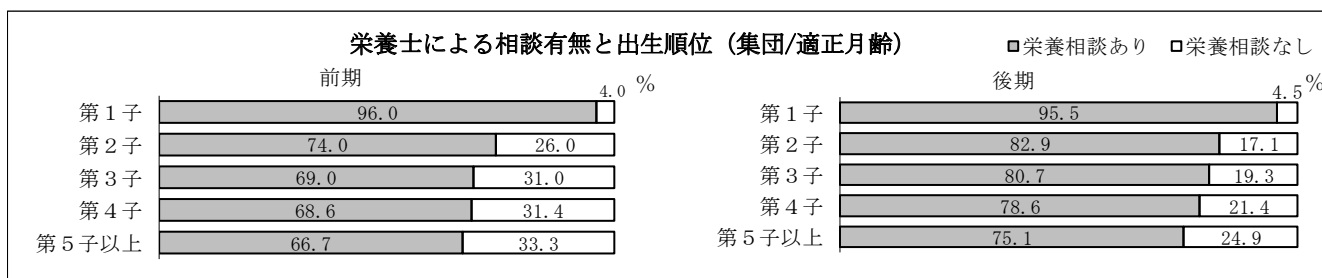
10-1 栄養士による相談有無と出生順位

栄養士の相談対応有無と児の出生順位について集計したものである。

受診月齢	受診者数	第1子		第2子		第3子		第4子		第5子以上		不明		
		相談あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	
		%		%		%		%		%		%		
適正月齢	前期	8,505	3,062	127	2,042	719	1,069	481	399	183	192	96	115	20
	%	-	96.0	4.0	74.0	26.0	69.0	31.0	68.6	31.4	66.7	33.3	85.2	14.8
	後期	11,503	4,160	197	3,127	643	1,673	401	624	170	253	84	139	32
	%	-	95.5	4.5	82.9	17.1	80.7	19.3	78.6	21.4	75.1	24.9	81.3	18.7
	小計	20,008	7,222	324	5,169	1,362	2,742	882	1,023	353	445	180	254	52
月齢外		440	113	7	110	40	58	26	33	9	13	10	16	5
	%	-	94.2	5.8	73.3	26.7	69.0	31.0	78.6	21.4	56.5	43.5	76.2	23.8
計		20,448	7,335	331	5,279	1,402	2,800	908	1,056	362	458	190	270	57
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 16



10-2 栄養士による相談有無と貧血の指導区分

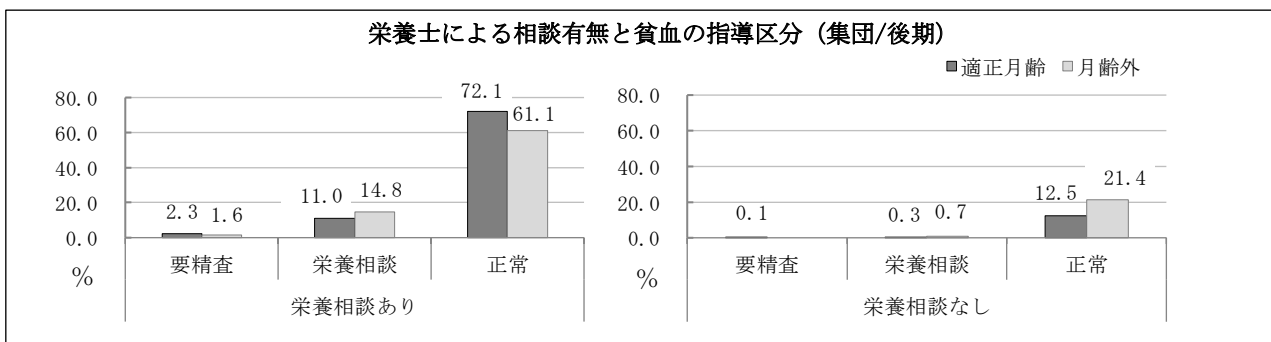
栄養士の相談対応有無と児の貧血指導区分について集計した。

後期受診者数	要精査 9.9以下	栄養相談あり			栄養相談なし			貧血検査 未実施	
		栄養相談 10.0~ 10.9	正常 11.0 以上	要精査 9.9以下	栄養相談 10.0~ 10.9	正常 11.0 以上			
		%		%		%			
適正月齢	11,503	269	1,260	8,295	12	29	1,436	202	
	%	100.0	2.3	11.0	72.1	0.1	0.3	12.5	1.8
	月齢外	440	7	65	269	-	3	94	2
	%	100.0	1.6	14.8	61.1	-	0.7	21.4	0.5
小計	11,943	276	1,325	8,564	12	32	1,530	204	
個別	適正月齢	34	-	-	-	1	3	20	10
	月齢外	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 17

注) 貧血検査は乳児後期のみで集計。

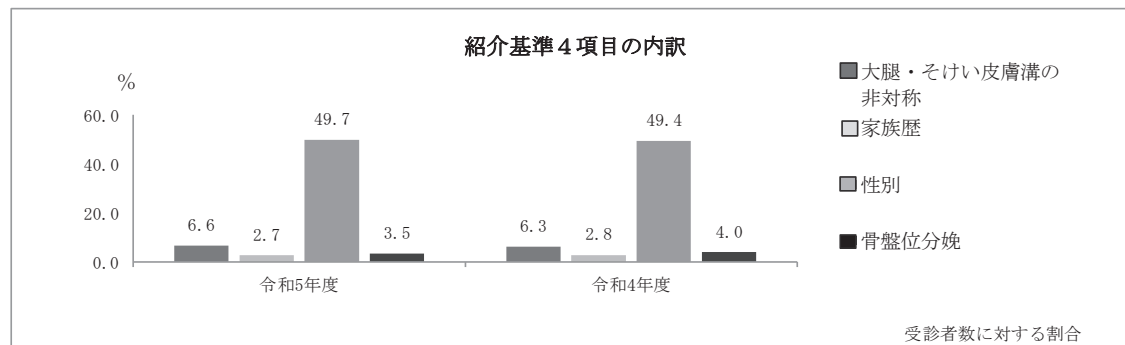
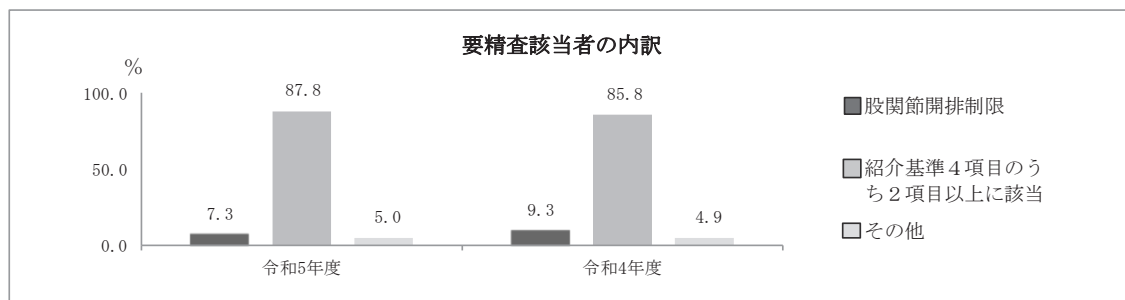


ワンポイント



○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限の紹介基準で分類した要精査該当者内訳

		受診者数	要精査 該当者数	股関節開排制限			紹介基準 4項目の うち2項目 以上に該当	その他	
				開排制限	開排制限 及び 2項目以上 に該当	開排制限 及び 1項目に 該当			
令和5年度	総計	11,256	965	70	22	24	24	847	48
	%		100.0	7.3	-	-	-	87.8	5.0
	集団	8,505	696	34	11	11	12	626	36
	個別	2,751	269	36	11	13	12	221	12
令和4年度	総計	11,875	1,039	97	19	30	48	891	51
	%		100.0	9.3	-	-	-	85.8	4.9
	集団	8,658	771	47	10	10	27	686	38
	個別	3,217	268	50	9	20	21	205	13



○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限の紹介基準による要精査該当者に対する医師の総合判定

		要精査 該当者数	要精査	要経観	要治療	治療中	観察中	問題なし
		令和5年度	総計	965	764	9	-	5
	%	100.0	79.2	0.9	-	0.5	2.6	16.8
	集団	696	560	3	-	4	15	114
	個別	269	204	6	-	1	10	48
令和4年度	総計	1,039	817	18	-	3	31	170
	%	100.0	78.6	1.7	-	0.3	3.0	16.4
	集団	771	609	8	-	3	22	129
	個別	268	208	10	-	-	9	41

○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限に係る要精査者の内訳（医師の判定）

		要精査者数	要精査 (紹介基準で発行)	基準を満たさないが1 項目に該当	その他の 所見
			令和5年度	総計	764
	%	100.0	95.7	4.2	0.1
	集団	560	533	26	1
	個別	204	198	6	-
令和4年度	総計	817	786	29	2
	%	100.0	96.2	3.5	0.2
	集団	609	583	24	2
	個別	208	203	5	-

(参照) 統計資料 No. 9~10